京城日報　夕刊　十二月二十七日（土）

海軍協定は改訂せず　佛外務省否定

【パリー廿六日發電】フランス外務省はアメリカの輿論に鑑み英佛政府は兩國海軍協定の改訂を行ふべしとの風説を否定した

御大典までには交渉を終りたいと思ふ

果してどんな訓令が來るか　交渉が終つたわけでは決してないと　矢田總領事語る

【南京廿六日發聯合】矢田總領事は上海歸任にさきだち次ぎの如く語つた、『廿五日夜發表した如く各交渉案件に關しては双方思ふ存分意見を述べ余すところがないので愉快に感じる、會議の結果に關しては兩國政府の訓令があつて後でなければ何ともいはれぬ、**交渉はこれで終つたのでは決してない、**本省の訓令を上海で受け陣容を新にし來滬或は南京に來る。今後もたびたびこんな事をくりかへす事になるであらう。關稅問題等懸案問題は上海に歸つて宋子文氏と交渉することにする』

【上海廿六日發聯合】矢田總領事は二十六日夜八時南京より來着したが氏は出迎への記者に次ぎの如く語つた、『今後の事は本國政府の訓訓を待つた上でなければ何ともいへぬ、勿論來滬南京に赴くか否かも未定であるが、**希望としては御大典迄に交渉を終りたい**と思ふが、然しこれ又交渉をやつてみないと何ともいへない』

文書による取消は要求せぬ

―條約第二十六條の解釋―　吉田外務次官談

【東京電話】南京における日支交渉が濟南事件を除きほゞ解決點に達し本交渉の端ぶみに大體成功ををさめたるに關し吉田外務次官は語る

矢田、王正廷兩氏の發したステートメントが如何なる程度の諒解に基いたかは判らぬが、南京事件、漢口事件、條約問題の三問題については下交渉として兩者の意見一致し正式交渉に着手し得る諒解が出來るものと認められる、條約問題については問題の條約**第二十六條の解釋につき支那側の誠意も認められたから敢て法理上の主張を固執せず文書による取消は要求せぬこととした**これは讓歩ではなく相互的歩み寄りの結果である、尚ほ濟南事件には相當交渉を重ねる必要があるが、兩國とも互讓的精神を以つて早晩圓滿に解決すると思はれる、關稅問題は以上諸問題の完全なる諒解が成立してから着手することとなるであらう

全く破格の待遇だつた　矢田氏滿足して語る

【上海廿六日發電】日支交渉の難關を突破して上海に歸る矢田總領事を滿州に出迎へると疲れた樣子もなくニコヤカな面持ちで「南京で己れが余りしやべり過ぎると云ふので本省から度々叱られたから何にも話すことはない」と豫防線を張りつゝ左の如く語る

交渉の結果は昨夜發表したステートメントで盡きて居る、政府が何と訓令して來るか判らぬが

大體の意見は一致

と見たから政府が之に承諾さへ與へられば調印する迄になつてゐるが、關稅問題、釐金稅率問題は討議しなかつた、國民政府承認、治外法權撤廢問題などは之れから先きのことで前途は遼遠だ、然し支那側の好意と誠意は明かに認めた、本來なら總領事の資格では蔣介石氏に會はれぬ筈だが特に譚延闓氏と共に公使の禮を持つて迎へてれたのは全く破格の待遇である、會議中行詰つた場合など僕で話が判らなければ歸つて他の人を寄越すからと云ふとそれでは困ると言つて又順調に進むといつて調子で議論もしたがあれ迄滑ぎつけたのでやつと安心した、濟南事件は

濟南で細目の協定

をするか何うかは政府の意響にある處で僕には判らない關稅問題は今後更に宋子文氏と交渉せねば政府の回訓を仰ぐ迄進行してゐない、來訓更に政府の回訓を待つて南京に出掛ける積りであるが、調印と云ふ迄には多少の曲折もあり御大典までに形付くか否か判らない、之れ以上は御免だ、南京では英米の資本家から活躍して居る、日本の金持ちも少し投資したらいゝと思ふ云々

內金剛における總監＝溪流に架けられたる土橋を渡る池上政務總監一行

總額十七億三千八百九十萬圓と確定　豫算閣議漸く終る

【東京電報】去る廿四日來審議された豫算閣議は廿七日第三回目を以つて漸く終了した、而して大藏省查定豫算總額は十七億三千二百九十萬圓であつたが、本日最後の豫算閣議の結果各省復活要求六百萬圓を承認するに決した結果確定豫算總額は十七億三千八百九十萬圓となつた

支那統一の大障害はロシア　白崇禧氏語る

【北京二十六日發電】二十五日夜閻錫山氏と會見軍事問題につき協議した白崇禧氏は語る

直隷軍を解決し關內の軍事一段落を告げたので軍を率ひて早く漢口に歸りたいが蔣介石氏から未だ何等の電命がない、第四集團軍は目下廿五萬乃至卅萬あるが之が維持は困難であるから近く裁兵斷行する考へである、支那人は一般に日本をもつて全國統一の大障害としてをるが日本よりも露西亞の方が甚しい、奉天との妥協は圓滿に解決し近く十二列車を返すことになつてゐる、奉天軍抑留列車は全國車輛の五分の三で之れがため全國交通が破壞されて居る此の上抑留することは支那のため許し得ぬ事である

金剛の總監

【外金剛特電】池上總監は二十六日朝八時十分溫井里ホテル發神溪寺を觀察して約五里の岩石重疊たる山道を或ひは籠或ひはクサリにつかまりてあへぎつゝ九龍淵に着これより新北面事務所、探勝を觀察後午後五時ホテルに歸着した、明日は高城番陵郡を視察の豫定

面里洞の廢合　調査相當に進む　既に實行せる道もある

地方制度の改正以來地方の經濟的進展は文化の向上と共に逐年遞增し、然も各種の施設日に新興するありて負擔の加重は益々募り來たつたので、總督府ではこの趨勢より極力面費負擔の輕減を計る上から面里洞の廢合を行ふことに決し大々的調査を開始してゐるがすでに江原、黄海、慶南の各道ではその實行を見、更に本年に入りては全鮮で十ケ面の廢合を行ひ咸鏡南、平北、京畿の各道について調査を進めてゐる、無論この廢合は單に學校費の輕減にある譯でなく主力は面經費等の輕減にあると

面の廢合と學校普及案　新設學校數は減るが本旨には抵觸せぬ

面行政刷新のため內務局では從來面の廢合を計畫し一部では廢合數二百數十にさへ達すると傳へる向きがあるが、面の廢合と最も密接な關係あるのは學務局の普通學校一面一校完成計畫と

抵觸

することで、學務局の統計によると現在二千五百三面中普通學校のない面は千百五十面にしてこれに六ケ年間に洩れなく一校づゝ普通學校を建設せんとするものであるが、若し二百余面を廢合するにおいては一千百五十校は九百余校に減じ學務局當初の計畫とは大分違ふものとなり、學務局の一部では學務局の案によると

一校

の建設臨時費は六千圓を要し內三千七百五十圓を道地方費より補助せしめ二千二百五十圓を面民の負擔とすることになつてゐるから貧弱な面において二千余圓の臨時負擔は過重にして又現在の民度においては貧弱な面に一面一校は生徒の募集にも困難を生ずるとの見解をなすものあり、今回の面廢合は非常に世人の注意をひくにいたつた

本旨には何等無抵觸　學務局の意見

右につき學務局側の意見を聞くと行政組織の末端たる面に必ず一校を建設して學事行政の徹底を圖らんとするのが普通學校完成計畫の本旨であるから無意義な區劃又は貧弱な面財政を救ふため廢合され、千が九百になつた所が學務局本の趣旨に何等抵觸するものでない

といつてゐる

一面一校とは無關係　內務局の意見

又內務局側では左の如く語つてゐる

昨年の知事會議で生田局長から面の廢合は適宜に行つても差支へない旨指示したので昨年度に於て黄海、慶南四、江原一を廢合し平南あたりでも目下これを計畫し調査を進めてゐる、學務局の普通教育完成案は本年發表されたもので內務局の面廢合は昨年からかゝつてゐることで全然學務局の一面一校とは關係ない、廢合は地理、風俗、財政等を考慮しこれを行ふものでその他何等他意がない

といつてゐる

會

家畜品評會　齋藤久太郎氏會長たる同會は廿八日午後一時より南大門通齋藤ビルヂング內に開催

講演會　朝鮮社會事業研究會では廿七日午後六時半赤十字社本部で集會を開き、京城佛教慈濟會藥潮主事の『事業經營談』濟生院の知野盲啞部長の『盲啞とは如何なるものか』の二講演を聽く

人

◇エタパロフ氏（瑞典駐日公使）廿七日朝京城通過南行
◇中村總務課長　廿六日夜釜山へ
◇尾間囑託　廿六日夜東上
◇大村卓一氏（鐵道局長）三十一日夜京城發金泉より店村龍泉間の開通式に出張四日赴任の豫定
◇佐原維氏（輿論時代社々長）入城中二十六日夜出發歸東
◇新田唯一氏（大朝支局長）上阪中二十六日夜歸城
◇落島參治氏（實業之世界朝鮮支局長）二十六日奉天より入城
◇澤田猛氏（同編輯部務）同上
◇柳瀬熊氏　二十八　南鮮方面へ
◇中村章一氏（商銀裡里支店長）二十六日夕入城朝鮮屋へ

あすの天氣（28）

高氣壓は本邦東北地方から日本海を經て半島の東北岸に擴がり滿洲及び支那大陸は氣壓が低い全鮮概ね曇つて氣溫は昨朝よりも五度內外上つた明日は曇り勝ちである

豫報　曇一時晴

氣溫	
廿七日正午	三・七
廿六日最低	四・五

大隈侯昇上げ　數日中に表面に現はる　侯自身にも大分色氣はあり　後藤新平子等とも諒解がある

【東京電報】大隈侯擁立運動は早稻田系議員の一部の外、小澤、田中、頭口氏等政友會脫黨組および政友會內不平組大津淳一郎氏等は內外相呼應して同志の糾合に努めつゝあるために最近著しく進行し、ここ數日間の形勢次第でいよ〱表面にあらはれる模樣がある、しかして推進者側のいふところによれば『大隈侯自身がすでに後藤新平子はじめ各方面有力者の諒解を得て民政黨外からも同志を糾合してゐるし、黨內にも意外に共鳴者があり近く侯を中心に實現の人、加藤政之助、大津淳一郎、小寺謙吉氏等の間に具體的協議をするため、次ぎの議會までに少くも廿五名の同志を糾合して交涉團體をつくることが出來やう、たゞその時期が御大典前になるか後になるかは不明である』といつてゐる、しかして來る廿八日夜早稻田系議員は內外相呼應して廿九日正午民政黨內早稻田系議員の會合あり、右運動の輪郭もこれにより相當分明するものとみられてゐる

妖鬼流血錄　【59】

長谷川伸作　木村哲二　伊藤幾久造畫

美貌の怪盜（7）

美貌の怪盜が江戸へ出現しはじめた。

次々と起る被害に、いはゆる八丁堀の旦那衆といはれてゐる與力、同心をはじめ、江戸中の岡引連中が躍起となつた。

その躍起となつてゐる最中に……

米問屋釘藥屋總助方へ押入つて主人夫婦をはじめ、店の者から下女まで荒繩でふン縛つて、金子百二十兩をせしめて悠々と引上げて行つた。やはり美貌の侍姿が一人だつた。

しかも、その釘藥屋がどこかといふと、與力、同心の住所とされてゐる八丁堀だ。だから、いはゞ膝元を荒らされたやうなものだ。

『三日のうちに御用にしてしまへ』

月番與力嫌疑倉假九郎は激怒といひ放つた。嫌疑倉假九郎直屬の同心石田假兵衞は鬼と云はれた名同心だけにその配下には腕利きの蜻蛉の喜助がある。

石田假兵衞と蜻蛉の喜助は、釘藥屋へ出張して、仔細に檢分した。

喜助は眼光りのする眼を一層光らして、家の中を周到に見廻つた店の片隅の、眼が一面にこぼれてゐるところに、數個の足跡のあるのを喜助は發見した。

『はてな……』

喜助はかう獨語をつぶやいて、懐紙とその足跡の寸法を取つて、自分の足の寸法と引き較べてみたりした。

『家の者は、みんな縛方でふン縛られちまつたンだから、こんなところへ來る筈はねえが、此處ンとこへ來た盜人は、三人のうちどんな奴だつたか思ひ出せませんかね』喜助は主人の惣助に訊いた。

『さやうでございますね、恐ろしいのでよく覺えてをりませんが……』主人は首を捻つて考へたが、

『さうさう、思ひ出しましたよ、そこンとこへ行つたのは、その好い男の侍でそこンとこで刀を拔いて、他の二人が私達を縛るのを見てゐましたンで……』

『う、うん……』喜助は思ひ當ることがあるか、深く頷づいて、

『その侍の聲をきかなかつたかね……』

『さやうでございますね……』その侍は滅多に口を利きませんでしたが、たゞに何かいふ時は、馬鹿にやさしい聲でございましたよ……』

聞くと、喜助は滿足さうに微笑した。

『さうだらう、その侍に化けてる奴は女だぜ、女に違ひない……』と自信有氣にいふ。

『女といふ見込には、何か深い見所でもあるのか』石田假兵衞が訊く。

『ありやすとも、その侍の足跡てえのがこれさすがね、こりやア女の足ですぜ、背はさう低い方ぢやアねえつてンですから、男なら足も相當に大きくなくつちやアならねえわけですがね、こんなちいさな足をしてゐるところを見ると、こりやア確に女ですぜ』

『なるほど……』石田假兵衞感心して、

『では、その……』

ゾな、ひとふン張りふン張つて、二三日うちに御用にしなくつちやア、われ〱の面目が丸潰れだ』

『二三日といふわけにもいきますめえが、なにしろこの喜助が腕に撚をかけて、必ず私の手で御用にしてお目にかけやす』

『その意氣で何分賴む……』

喜助は尚も仔細に檢分したり、惣助始め釘藥屋の家中の者からいろ〱と訊きただしたが、やゝ眼心がついたか、石田假兵衞と共に戸外に出ると、直ぐに左右に別れて、何れへか探索の第一歩を踏み出した。

恰度その時分。

水掻きのおせんは、離れかゝつた櫓を、洗髮でも掻くやうに櫓の先きでガリ〱と無雜作に掻いてゐた。場所は洲崎の廓の際じもの、緋縮で、服裝は女ものゝお召の袷に同家。思ひ切つて奇妙な格構だ。』

と、おせんは何を思ひ出したか急に安座を解いてキチンと座り直して、

『男つてものも、そんなに面白いもんぢやアないね……』と獨語。

『また、ならうかしら……』と獨語。

忘れやうとしても忘れられないのが、數馬の美僧ぶりと志津摩の男らしい武士振りなのだ。

修養全集・講談全集・今日こそ・必ずお忘れなく!!

本日二大全集申込デー

今日の決心　一生の幸福

子孫のため……
お家のため……
出世の爲め……
僅か一圓！
每月一圓の御奮發

此の幸福
此の良書を逃し給ふな

修養全集　全十二冊・一冊一圓　背革天金極上紙八百頁函入

講談全集　全十二冊・一冊一圓　綾織表裝千二百頁函入

「絕對に」
……一切延期せず
……再募集せず
……增卷することなし

本社を御信用下さい

▲好機會は一度逸したら二度とは來ない！▲
申込は至つて簡單、全國どこの書店でも、親切丁寧に取扱ひます

本日限り　いよ〱〆切！

第一卷早く御覽下さい
第二卷第三卷いよ〱面白くいよ〱立派にします

東京本郷　大日本雄辯會講談社　發行

御大典 京城府の奉祝 式次第決定す

國をあげて喜悦にひたる御大典の御儀は十一月京都において行はせられるが、京城府においては、御大禮奉祝式を十一月十日、同月十七日には府民奉祝宴を何れも神宮境内で舉行する事となつた。しかして府内の各戸は十日から十七日迄國旗を掲揚することになつてゐる

奉祝式

イ、參加團體並びに一般參加者は午後二時半迄に式場(朝鮮神宮)
ロ、所定の位置に整列
ロ、一同『氣を付け』喇叭
ハ、淸祓
ニ、國歌京城管樂隊奏樂各團體代表者は所定の位置に進み樂隊『君ケ代』奏樂(此間國旗掲揚)終ると同時に國旗の位置(京都方面に當る)に向ひ一同最敬禮
ホ、萬歳三唱 祭壇殿前萬歳三唱の時刻午後三時天皇陛下萬歳府尹發聲萬歳三唱一同
ヘ、最敬禮一同
ト、御大禮奉祝歌樂隊奏樂
チ、神宮拜謁府尹奉讀し終了の後朝鮮玉串を捧ぐ此時一同最敬禮
リ、休め(喇叭)
ヌ、退散 廻れ右をなし隊列を整へたる儘係員の指揮に依り退場
ル、服裝其他 服裝は制服あるものは制服其他は不敬に渉らざる程度にて適宜とす、團體旗を有するものは可成之を携行する事

式場に於ける各團體並に一般參加者の整列位置は札を以て標示するも現場に於て尙係員の指示に從ふ事參加申込は十一月七日迄に京城府內勸業課に申込まれたし、追て參加者は可成各町洞並に各團體に於て取纏めの上參加團體として御編成の事

奉祝宴

十七日 正午神宮廣場で行ふ。會費一圓で、申込みは十一月十二日午後四時迄で期限經過後は一切謝絕する事になり、當日雨天の際は中止するので、用意の記念メタル祝酒、及び祝菓子は十一月廿五日迄に府廳に於て渡す事になつてゐる

式次第
一、一同着席(喇叭)
二、開會挨拶
三、國歌(此間脫帽)
四、開宴
五、兩陛下萬歲(三唱)
六、御大禮奉祝歌樂隊奏樂
七、閉會

鶴翼の陣を張る東軍 誘ひの隙を知る西軍 山河を震はす激戰

【長湍にて】秋田特派員發

上原第二十師團長の統裁する仙波中村兩旅團對抗演習の、東軍をほうふつせしめる壯烈なる繪卷物はいよいよ廿五日拂曉より紅葉に彩られた

長湍附近 の山野にひろげられた、これより先仙波東軍旅團長は廿四日夜汶山、鳳東、高陽に宿營せしめた部隊を以て臨津江左岸の要點たる白鶴山の線を占領し後續部隊の到着を待つて攻擊するに決し、步兵一大隊および騎兵一ケ中隊を機關とする前進部隊を以て廿五日午前六時卅分臨津江を最も巧にまた最も安全に包ち渡河せしめて、なるべく敵の前進を遲滯せしめる目的で遠く先遣し、爾余の部隊は午前七時三十分渡河し、一中隊を以て都倉洞附近を、主力を以て白鶴山より桃花洞(東側)高地臨元里を經て標高六五、五高地にわたりまた砲兵を搭木洞附近に各々午前十一時頃陣地占領を終了せしめた、また

前進部隊 午前十時三十分頃夜陣店西方附近において敵と遭遇し、爾後步々の抵抗をなしつゝ正午頃地內に後退した、また步兵第七十九聯隊は縱深陣地を以て金遊里午前十時汶山に下車、仙波旅團長はその主力を以て午後二時前後先谷洞附近に集結せしめたこの作戰はいはゆる敵の陣地で中央部を弱しと見せかけ敵の追ひあせるを左右よりつゝんで殲滅せしめるものである、これに對し中村西軍旅團長が如何なる決心をなすかは統監部の最も興味を持つ所であつた

即ち中村旅團長は一部を以て開城、百花洞、暗公洞、長端停車場道を、主力を以て

京義街道 を臨津江の線に向つて前進せしめ、右縱隊は途中若干の敵の抵抗を排除し午前十一時二十分前衞を以て金遊里附近に、步兵第七十七聯隊を以て先明里附近に到着せしめ、敵の白鶴山臨元里の線に陣地占領しあるを探知した、しかして敵の見せる隙が誘ひなることを知り、仙波(東軍)に兵を動かし步兵第七十八聯隊および步兵第七十七聯隊(一大隊缺)を第一線とし、砲兵を松堅里および代城洞附近に陣地を占領せしめ一大隊を中央の豫備とし敵を攻擊に決し午後一時四十分攻擊前進を開始した、戰爭は午前十一時頃より開始し、兩軍飛行機の偵察、山野に響き渡る砲聲、騎兵斥候が立てる砂煙りは

演習氣分 をいやが上にそゝつてゐたが午後一時半頃より漸々激烈の度を加へ、豆をいる樣な機銃聲、心臓をつらぬく如き機銃の響き、山河を震撼させる砲聲は火戰の壯烈さを極度に見せた一方西軍の猛襲に對し東軍は到着を一刻も遲しと待ち受けたが、容易に到着せぬため戰況やゝ不利であつたが、なほも頑強に抵抗し、遂に白兵戰となり兩軍の喊聲と銃光、銃聲は悲壯なるものがあつた西軍は午後一時頃援兵到着するや左翼より攻擊前進せしめ續いて全線攻勢に轉じ、一步も退かじとする兩軍の志氣は物凄いばかりであつたが、休戰ラッパは晩秋の山野にりうれうと響き渡つた、時に午後三時四十分

月冴ゆる夜半 東軍退却開始 西軍の追擊愈急

長湍にて 秋田特派員發

白鶴山下の大遭遇戰役における一設狀況は東軍に不利にして廿五日夜は露營の夢を結ぶ間もなく夜半東方陣地に退却するのやむなきに至り、一部を現陣地に殘置し、主力を以て運動を開始、月冴え渡るうちを枚をふくみつゝ積山洞附近まで約七キロ退却し該地に廿六日拂曉陣地占領、後續隊の來着を待つた、また西軍は前日の大遭遇戰は概して有利に進捗したが、しかし日沒に至るもなほ敵をその陣地より驅逐するを得なかつたが、夜半敵の退却行動を察知するや、直ちに追擊、東軍を一擧に殲滅せしめんと敵の殘置部隊の周守をものともせず追ひつめ早くも陣地を占領した東軍と春陽洞、積山洞附近で大衝突を惹き起し猛烈なる西軍の攻擊に出でんとする東軍との激戰が目前に迫つてゐる(廿六日午前八時記)

平壤機三機出發 開城方面へ

【平壤特電】第二十師團演習に西軍に參加の平壤飛行聯隊偵察機三機は二十七日午前九時平壤飛行隊出發翼をつらねて開城方面に向つた

列車の衝突 死傷者三十數名を出す

【ブカレスト廿六日發】ブカレストからスイヂヴルのシンプロン行急行列車は二十六日午前二時停車場を去る五マイルのレスカにおいて全速力で進行中の旅客車と大衝突をなし即死者三十一名負傷者數名を出した

二年生六名を退學處分 六名を停學處分 徽文盟休の成行

京城徽文高等普通學校では三、四年生の盟休に續いて二年生の一部が要求書を提出して行動を共にするに至つたのでさらに職員會議を開いて協議した結果廿七日朝二年生中六名を退學、六名を停學處分に附する旨發表した、目下登校を受けてゐる者は一年および五年生だけである

六名は廿五日の拘留

鍾路署に檢束取調べ中であつた同校三年生韓相俊(一九)外五名は廿六日即決處分を以て拘留廿五日に處せられたが今回の盟休事件の裏面には果々黒幕者等の手が動いてゐるると

丹精をこらした全鮮の名花 既に四百點を突破 菊花品評會の盛況

我社主催朝鮮菊花同好會後援で來る十一月三日から十五日まで朝鮮神宮參集所で開かれる明治節記念全鮮觀菊會竝に宮家御下賜菊花品評會は各地の愛菊家に非常な興味をあたへ各自丹精をこめた菊花の出品申込みが各地から殺到し締切日までには出品點數四百を突破すると言ふ有樣でその盛んな事は今日まで未だ見ざるものである、二十九日審査委員會を開いて詳細を發表することになつてゐる

生駒山大聖天堂地鎭祭 廿八日午前十時より府內光熙門生駒山鳳閑寺では御大典奉祝記念として大聖歡喜天の御堂建立基礎工事が完成したので地鎭祭を執行する

李巡査の帶劍 山林中から發見さる

去る十月八日龍山署勤務李巡査の帶劍紛失事件についてはその後龍山署にて嚴重取調べ中の處二十七日午前七時頃高陽郡漢芝面漢江里附近の山林中に放棄しあるを栽林主李金溶氏が發見龍山署に屆出でたが多分一旦盜んだ犯人が龍山署の捜査嚴重なるに恐れ山林中に捨てたものであらうと

酌婦の自殺未遂 借金を苦にして

本籍宮崎縣兒湯郡高鍋町當時京城府黄金町三ノ三三五番地飲食店女中寶珠秀子(二〇)は廿六日午後六時頃クレゾールを多量嚥下して自殺をはかつたが死に至れず目下本田病院において加療中であるが原因は借金を苦にしたものであると

カフエーの女給爭奪戰 惡雇ひ主に對して 本町署の取締方針

最近のカフエーでは極度の女給拂底を來たし府內で雇ひ入れるには當然同業者の間にいきさつがあり他地方からつれて來るには多額の金を要するので自然今日のところではカフエー經營者はすでに雇ひ入れた女給を手放さぬ樣にするのでそこに何時からとなく無理が生じ遂には恰も娼妓に對する樓主の如き態度で身柄を束縛して甚しきは監禁同樣の取扱を爲して女給の自由を束縛するものあり最近益々露骨に現れて來たので所轄本町署では近くその經營者を呼び出し個々の取調べをなすはずであるがその一例として若草町カフエー一〇〇の如きは一女給が他のカフエーに代らうとしたのを高壓手段で引きとめ監禁同樣にした事實あり他にもこの種の不良經營が多々あるらしいので本町署では悲境にある女給のために同情し近く徹底的調査を開始すると言つて居る。右につき田上保安主任は語る

『カフエー女給問題については前々から考へてゐる。家のために獻身した女給が僅かな前借のために悲境のどん底に苦しい生活をつゞけてゐる話はよく聞く處で最近女給問題がやかましくなつて來てゐるからこの時を利用して大に取調べる積りである』

京城名物 文化まんぢう 大和軒

漁船乘上ぐ

【大邱特電】大阪府泉南郡佐野町大塚興吉氏所有漁船漁運丸(二〇トン)が廿五日夜八時頃慶北浦項港内興洩出堤に乘上げ沈沒したが乘組員二十五名は全部救助された損害一千余圓

人蔘湯

▲活動寫眞說明者とあらたまつて、その認可試驗が四五日前京畿道で舉行▲出願者八名で中には[illegible]もあり▲試驗解答をみると、問題『共產主義』答『過激な事をいふ人のあつまり』といふのや『ロシア人のこと』といふのや▲中には『常識の甚しい缺乏』だから知りません』と正直さをみせたのもあつた▲試驗合格者はたつた二人であつた

京城驛頭の左團次一行

右から三田英兒、左團次、同夫人、池田大伍の各氏

大當りの忠臣藏 大向ふを唸らせたハラキリの場

池田大伍、三田英兒氏等と共に 左團次けさ京城通過

廿七日は朝、京城通過の第八列車寢臺室そこにおさまつてゐる四人の人々、ソヴエツトロシヤから招聘され國賓待遇で彼地に乘り込み『日本の歌舞伎』を通じ我國の武士道を紹介した市川左團次一行、洋裝で旅をしたのが今回が最初だとニツコリはにかむ同夫人

◇

彼地の藝文學を研究視察した劇作家池田大伍氏、それに映畫ファンに多くのなじみを持ち今度の左團次一行の明三田英兒氏の四氏、皆恐ひ合した樣に『愉快な旅でした』……

◇

まづ左團次一行の芝居はレニングラードで十四日モスクワで十四日打つただけですが觀衆が殺到して滿員の盛況でした閉幕は午後七時半で閉場は十一時半、その間十五分の幕合が二度、五分のが三度それでほんとに芝居をやるのは三時間位なものです

◇

出しものゝ中で一番あたつたのは何といつても『忠臣藏』です彼の淺野内匠頭の切腹、勘平の腹切りと後の討入りの二場面が完全に大向ふをうならしました、殊に前者の純白な服裝が深い感銘をあたへた樣です

◇

修善寺物語りの折にはシクシクのすゝりなき聲がきこへましたロシヤ語で概略を書いたパンフレットを觀衆には一々渡し芝居の前には一々說明されるので内容も合點し吞み込みた樣です

◇

觀客の服裝は勞働服が主でこれ等には國賓切符が交付されてゐます。また座の一番良い席は政府委員席として政府委員等のために取られてゐます。殊に恐つたのは普通の勞働者は背廣を着してゐますが政府委員は大抵ルバシカをまとつてゐます、入場料は普通五ルーブルです

◇

一番閉口したのは、先方の習慣となつてゐる『アンコール』です、係員の人々もこれに應じなければ人氣に障るだらうとの事でしたが私共は我國の芝居道を固持してこれをしりぞけましたすると最後の幕がおりると、盛んに拍手がなり、それが三、四十分も續くのです往生しましたが、これは係員によつておさまりました

◇

ロシヤの芝居は殆んど宣傳劇でその衣裳等はすこぶる粗末でこの短を舞臺の飾りによつて補つてゐます、今度得た收獲は彼地での演出方法です

◇

歐洲の人々は、殊にロシア人は芝居がすきで一家中でも下足等が芝居に行くといへば暇からもらへるといつた調子です

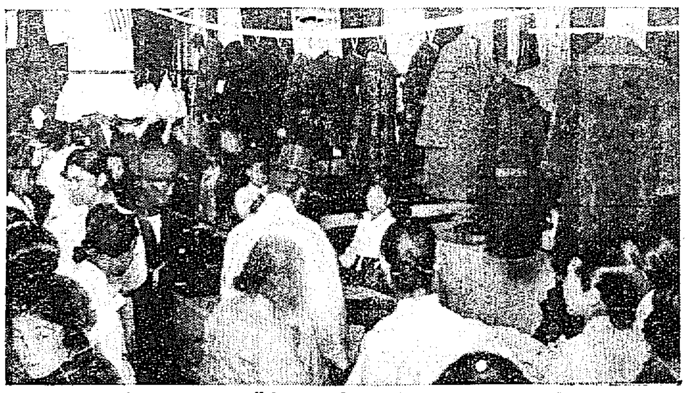
◇

ロシヤの興業をすましてフランスドイツ、イタリーを見物しましたムツソリーニ氏と會見した後一人の新聞記者が『ムツソリーニ氏の顏はどんなでした』ときいたので私は『始終ニコニコとして居た』と答へると『それは近頃珍しい』との事でした。……と一氣に語るとそばに居た三田氏が

◇

各地到る所で面喰ふ程の歡迎振りです、先方の映畫界も殆んど宣傳に使用され娛樂所はあまりなかつた樣です……簡單に片づける

一行は十時十分京城驛發で南下した



濟生院盲唖部の製作品展

一人一評 人望ある野間清治氏 (1)

久木水府樓

講談社の野間さんの人氣の盛んなるには、自分は全く驚いてゐる。政治家の巨頭などで、野間氏のことを賞めないものは無い。どうも實に非常な人氣だ。また新聞界でも、野間氏の人氣はすばらしい。德富蘇峰翁などは、よほど野間氏を推賞して感心してゐるやうだ。

また實業家などの大頭株も、近時ますます講談社に注意の眼を向けて來て、大いに敬服してゐる氣味がある。或は驚嘆してゐると云ふ方がよいかも知れぬ。

もしそれ一般民衆の人氣に至りては、これは今更申すに及ばぬ。「キング」の大成功に次いで、「大日本史」「修養全集」「講談全集」の大成功を見て、その人氣のいかに盛んなるかは明かである。

自分は、よく野間氏の人物について研究して見ようと思ふが、氏には、人望を博し得る先天的の器局器量がある樣に思はれる。

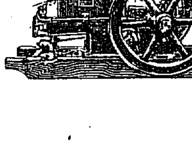
つまり、昔の英雄の如く、何ということなしに人氣が高く、人望が高くなるのだ。實に不思議のやうだが、之がつまりこの人の「生れつき」といふものであらう。

大久保甲東と西鄕南洲とを比較するに、甲東の方が、政治家としては、一段優れて居ることが確かであるが、しかし人望の點になると、大西鄕には及ばない。暗殺さるゝまで大久保は恨まれたが、西鄕の方は、死んでますます慕はれる。これが西鄕の「生れつき」であつて、他人のまねの出來ないところである。

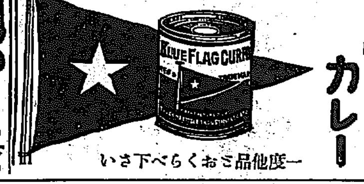
野間氏にもまたかういふ「生れつき」の樣なところがある。一度は誤解して、野間氏の事業にケチをつけようとする者でも、後は笑つて氏を賞めるやうになる。野間氏は實に徳な人である。

もう一つ政治界、實業界及び、新聞界の先輩達が、驚いてゐるのは、野間氏の年の若いことだ。氏はやつと五十歳位のものであらう。これには誰も感心する。蓋し大に成功した人達の年といふものは、多くは六十歳以上にきまつてゐるからである。しかるに野間氏は、この若さを以て、早くも大名聲を馳せた。

この一事に見ても、その人となりの異常なことが分明する。いづれにしても、氏の出現は大正から昭和にかけて注目すべき大記錄である。

精米籾摺の時期と相なりました
クボタ石油發動機

奥村式精米麥機 昭代籾摺機 酉島特許型ポンプ 明電舍モートル 其の他ゼツト發動機並諸機械 農工具附屬品一切
元山澤前通り 石隅洞一三二 松川商店

月やく 下し薬
產兒制限

最上のライスカレーが手輕に出來ます


アヲハタカレー
一度他品とおくらべ下さい

千代子 相談アル是非一度 京城府御成町(南大門通)笑顔旅館へ來テ呉レ 政基

○男子專用 珍具 鈴木商店

たつた三十錢
全く、安い! 『キング』の臨時增刊! 面白い、感激深い繪物語! 世界に誇る大部數!!

面白くない! 高い! 爲にならない! 紙が惡い 印刷も惡い まわり中の讀者から ゲンコの雨 血の涙

今度といふ今度は面白い! 安い、すべて良い キング增刊も 修養全集も 講談全集も とうとう讀者を負かしてしまつた 歡喜! 光榮!!

京城府壽町三十三番地(京劇筋向)
碇屋旅館
長電話本局二四四五番 (自動車乘入自由)
御親切叮嚀と大勉強を以て御各樣方の御便宜相計り申候

世界の秘密文獻を集めた……
奇書異聞類聚
とてもたまらぬ、鐙がぞくぞく
内容見本郵券貳錢送れ
東京市本鄕區丸山福山町十三 國際文獻刊行會

荊妻ツネ事 永々病氣の處藥石効を奏せず十月二十六日午後九時死去致候此段辱知諸氏へ謹告仕候
追而廿八日午後四時開教院に於て告別式相營み可申候
大和町二丁目 熊田龜治

有難い！實に愉快です！

各地書店より第一回第二回の報告到着

驚くべし一ヶ所で斯の如き大部數申込

各官廳、會社、學校等公私團體より續々申込山の如し!!

三千五百十八部……共同印刷會社諸氏。
千七百四十部……報知新聞社有恒社諸氏
千四百〇九部……中外印刷會社諸氏
千二百十九部……金子製本所御一同
八百五十部……常磐印刷所諸氏
四百二十六部……博進社々員諸氏

此の外非常に澤山

東京驛　池袋驛　東武鐵道株式會社前橋驛車掌室一同　警視廳　造兵廠　日清紡績株式會社　玉川電鐵株式會社　陸軍省　海軍省　鐘ヶ淵紡績會社　市電青山教習所　新宿驛　帝國ホテル　日本郵船會社　美術印刷株式會社　王子製紙株式會社　社會局　日清生命保險會社

淺野セメント　三越　東京電燈株式會社　川島洋紙店　救世軍　中居商店京都支店　北海道岩見澤驛　甲子製紙所　天海地製本所　商工省　遞信省　特許局　營林局　慶應病院　白木屋　高島屋　松崎鞄問屋　岡本洋紙店

文部省　內務省　外務省　宮內省　農林省　東本願寺

西本願寺　大藏省　東京火災保險會社　芝增上寺　淺草象潟警察署　東京瓦斯株式會社　安田銀行

目下調査中ですが、どこでも三百五百二千三千と非常な多數

實物を見て買はぬ人なし

今スグ！

〳〵切迫る！ 早く！

賜天覽台覽

修養全集
講談全集

御申込は近所の書店へ！

大日本雄辯會講談社

忠南江景における 米穀大會舌戰記 (十二)
◇…雄辯家銘々傳

渡邊豊日子氏

議場の中の若殿樣をおもはせるやうな渡邊豊日子氏はいふまでもなく本府殖産局農務課長である。一寸見には若く見えるがそれでももう五十の坂には遠いのではなからうか。物靜かな口のききやうであるが雄辯ではないかといひうる方である。しかしさはやかな辯舌がそう感じさせるのか、物腰の靜かな調子にシツカリとしたものが見え合成出合には政治家にあるやうな俊敏さを持つてゐる。又事實、そのいふ所には一瞬も二瞬もあり、尖鋭な理智を隱し了せなかつた。

若殿に似ぬ蕪

大會第一日目午前中には政務總監の祝詞代讀をつとめたが、午後の本會議からは、總監大名格の政府委員として議論の矢面にも三四回は立つた。祝詞代讀では…そのさわやかな語調が記者の耳に殘されただけで特筆する程のことを見なかつた。しかし午後の本會議で第一號議案に對する

營業の監頭『鮮米を買上げて置いたい。農業倉庫を一日も早く設けて貰ひたいと當局にはたびたび要望して來てゐるが……云々』と評價する所、夢殿の中の若殿の若殿樣に似ぬ蕪を含んだ響きを持つてゐた。同案の渠氏『官僚臭味がないではないが職權擁護係の聲をヨク心得てゐるわい』と評す。

却々良い切れ味

第一號議案に對しては『移出統一の統一はよいが、生産統一は各道でやる方がよいと思ふ。然しそれも現在の制度では統一し難い』と何もかも心得顔に徹底かつキツパリといひ放つ所、なかなかよい切れ味である。六號議案の鮮外米および滿洲粟の輸入檢査

穀物檢査の件では職山案と京城案との二項目に分けて提出され、二項の方は理論にかけてなかなかうるさい京城側議案の要領なのに對し『一項は永久的撤廢であり二項は旱害に對する一時的緩和を意味するので、提案の內容を異にする。ゆゑに主務官としての立場を一應說明して置きたい』とすかさず農業の不統一に輕く觸れ『一項は議會の問題で困難が伴ひ、二項は目下旱害對策の一方法として考究中』と輕く突放す所、寸分の隙もなく、益々以て鈍刀でないことを思はせるに十分であつた

◇

次ぎは京城穀商久太郎氏を紹介することにする(以久平)

爲替強調と生糸
爲替が安定せねば 生糸引合も當分困難

米國の買氣旺盛と在荷薄で一時強含調を辿つた生糸も先月一千四百圓臺に乘せた生糸も爲替の騰貴に對米爲替が急騰を演じたのと米國筋の買控へで二十五日米國先とも四百圓臺を割り、左の如き足取りを示し現在伸惱み勝である

	當限	先限
二十二日引	一、四〇	一、四九〇圓
二十三日	一、四二五	一、四〇〇
二十四日	一、四三二	一、四〇〇
二十五日	一、四〇〇	一、三五五
二十六日	一、三五五	一、三五五
二十七日前引	一、三九二	一、三三三

即ち製糸家は目下の相場でも一千三百卅圓を採算點として十分引合ふので輸出に全力を擧げてゐるが一方買手としては對米爲替が擡頭の安値より二ドル半も昂騰しニューヨークにおける採算で爲替一ドルの昂騰は一圓卅五圓に二ドル半は六十二圓五十錢の不利となるので「自然見送つてゐる。從つて四十七ドル見當で爲替の安定をみれば今後昂騰するとしても一ドル以内に限定されてをり、在荷薄の關係もあり引合は一層活況を呈するであらうとみられてゐる。然し目下の狀態では依然爲替の不安が取引の障碍をなしてゐる模樣である

綿布の 買氣移る
三エーから 鮮産品へ

從來鮮內粗布は殆ど三エーに獨占されて三エーの賣行きは非常なものであつたが、最近三エーの品切れと昂騰によつて三エーの代品として朝鮮紡織製の鷄籠印に需要が移つて來た。即ち三エーは東洋紡績の製品で古くから鮮內の販路を持ち、朝鮮人の嗜好に投じて

をみると二百四十八圓となり、問屋口錢小賣の利益を見込んで市中では現金取引で二百五十二圓見當、延べ取引で二百五十四圓である、之に對し鷄籠は朝紡會社の原價が一梱二百四十一圓であるが、これに三圓の戻しがあるから結局問屋は二百三十八圓で仕入れられる譯であると三エーに比べて著しく利益があると三エーよりも鷄籠の方が遙かに有利な結果問屋筋の鷄籠に對する買氣が旺盛になつて來たのである

京城府が 自由勞働者 の職業紹介研究

京城に納日稼勞働者の唯一の溜り場所として自然的に組成された所謂勞働市場が大小取りまぜて府內に約三十ケ所あるその主なるものは鮮銀前、黃金町交番所前、又花園町交番前であるこれ等は何れも定つた屆、關係はなく親方の如きものも持たず、一定の職とてもなく日に〳〵勞働業態と勞働場とを變更する境遇にある所謂不熟練勞働者で、毎日失業する氣の毒な人達である而して失業と貧窮と天候の脅威に生きねばならぬものは五百名を超へる狀態で、多寒に向ふと共に彼等の生活は益々脅威されねばならぬ運命にあるこれがため京城府でもこの自由勞働者の爲め職業紹介所の事業をこの方面に伸すべく研究を進めてゐる

正金爲替反落
一呎半ドル安

【東京電話】ニューヨークの對日爲替が四十七弗十六分の五と前電に比し三ポイント方低落したので正金銀行は二十七日制建値を四ポイント方引下げ對米電信賣四十七ドル丁度對英同一シル十一ペンス四分の一と改訂した

鮮銀券 回收少し
米資準備で

鮮銀券は米資金の準備と月末關係で、一億圓臺を出現するであらうと鮮銀當局は豫想してゐたが、豫想に反して二十二日の發行高九千九百二十五萬圓九千圓を最高としてその後漸減した、即ち二十六日の帳尻は發行高九千八百七萬五千余圓、正貨準備四千八百四十六萬一千余圓と前日より七十三萬圓の減少で最高より百十八萬四千余圓の減少である。しかしこれを每月の狀況と比較すると例月三百萬圓臺の回收であるが、本月はその半額に滿たぬ有樣である。右は

るるので歡迎されてゐたが、相場は內地の騰落によつて左右されるので絕えず不安を感じられてゐたがるに鷄籠は鮮産品で目下一ケ月間に一千俵の生産力であるが、需要增加につれて增産する計畫であり、三エーにくらべて割安なので鷄籠に對する買氣が漸增したのである。この結果鷄籠の相場も最近漸次昂騰し廿七日は二百四十六圓となり、これにつれて三エーが二百五十四圓に昂騰した有樣で、三エーに劣らぬ活況を示すに至つた

內鮮布の採算
某問屋筋談

右につき三エーと鷄籠との採算に關して某問屋の語る所によれば左の通りである

三エーは大阪現物は目下品切れで相場立たないが廿七日は十一圓七十錢見當でこれに稅金、運賃金利十四圓を加へて一梱の原價

西鮮電氣 受電工事認可

西鮮電氣會社はかねて平壤電興から受電する事となり又電氣經營に伴ふ工事施設方を遞信局に申請中の處二十三日付で許可された

天安電燈擴張
廿三日認可

天安電燈會社は從來の三十キロワット石油力發電設備では電力不足をつくるに至つたので、さきに電燈を廢止した稷山鑛山會社が成歡に施設せる五百キロワット汽力發電設備を讓り受け、從來の發電設備を豫備とし又朝鮮中央鐵道會社に電力供給方朝鮮總督に申請の處二十三日附にて許可された

鮮米積取の 運賃据置 內定
船會社聯合會 に謝意を表す

鮮航會對鮮民間の妥協成立に對し鮮航會側では大阪商船朝鮮郵船東洋汽船の兩氏が相提へて斡旋者たる穀物聯合會に謝意を表することになつたが、聯合會では有賀會長が東上不在の爲七日午後天日幹事長を京取に訪ひ謝意を表するはずである、なほ鮮航會側では兩者の妥協成立當時運賃六十錢(一圓五十錢以下)の要求をしたが海運界の狀態に鑑み強いて引上げを要求せぬことになつたので、運賃は六十二錢五厘据置となるべく、二十七日午後の會見では運賃の問題には觸れぬことになつた

需要增加で 炭鑛活況
採炭增加模樣

多い需要期になつたので石炭の賣行が增加して來たこの結果鮮內各炭鑛では目下盛んに採掘中でこの分では今年は昨年の七十四萬トンに比較して少くも十萬トン增加の八十五萬トンに達するであらうと

言はれてゐる、しかして各炭鑛の狀況は不明であるが、北鮮は各炭鑛の出炭力を增し北鮮鐵道の開通以來出炭力を增し生氣炭礦の如きは昨年は三萬四千トンであつたのが今年は六萬トンに增産することになり、永興炭鑛も昨年は三千八百トンであつたのが今年は一躍五萬トンに增産することになつてゐる等鮮內炭の需要增加と共に今年は活況を見こされてゐる總督府調査の昭和二年度採炭高は左の如し(單位トン)

有煙炭

安州四、六七〇鳳山八四、六二一鷄林一九、七六一會寧二五、九四一生氣嶺三四、二五三竹浦二、〇〇〇浦社三、七〇〇院坪四、六〇〇鳳儀二〇二〇三吉州五、三〇六成興七一、七二永興三、八〇〇江東九三、六三入長山九、二九一大寧四一、〇三三大成二四、一〇九江西六七、九三七文川三、四五七三等八、四二四通川五〇〇〇合計山二四、九二七

無煙炭

寺洞一三七、九八四貞柏二七、八三七金浦九三〇勝湖里 一二、八三五合計 四一七、四六五 總計 七四二、三九二

三大水利の代行
昭和は東拓

來年度以降の水利工事中一萬町步以上の大工事は成興(一萬二千町步)黃海(一萬三千町步)昭和(二萬五千町步)の三水利組合で、成興水利は土地改良會社において既に着手してをり、黃海水利(東部延日の改稱)の土地改良會社の工事監督に內定した、これがため昭和水利の方は工事監督その他一切は常然東拓の代行に決定

東拓總裁 又復辭職說
後任は三井說

東拓總裁渡邊勝太郎氏の進退については色々な觀測が行はれてゐるが確聞する所によれば渡邊氏は十二月廿八日の任期滿了と共にいよ〳〵退職するとに決心した模樣で渡邊氏の退任と共に四名の理事中半數は辭任すると傳へられてゐる而して後任總裁については同下馬出、尾崎敬義氏等があるが、最近某方面に到達した情報によれば現陸軍省主計局長主計總監(中將)三井清一郎氏說が最も有力で、三井氏は退職來鮮した主計課長小野寺一等主計正をして東拓の現狀を內探せしめた形跡がある

した譯であるが、昭和水利の方は二萬五千町步の外に五千町步の干拓地も包含させるが如何は目下考究中である、なほ黃海水利の方は鮮外早く組合の成立を見る模樣であるが、昭和水利の方は來年度の

成立も困難らしくいはれ、資金難等の如きも危險分散の意味で東拓殖銀雙方で負擔することになる模樣である

精米組合總會

來る十一月一日京城取引所樓上に於て精米組合定時總會を開催することになり、穀物商組合では廿六日それ〳〵關係方面に通告書を發送した

鮮銀帳尻 (廿六日)

	單位千圓	比前日增減
發行高	九八、〇七五	減 一、一四一
正貨準備	四八、四六一	減 三
保證準備	四九、六一四	增 [illegible]

日銀帳尻 (廿六日)

發行高	一、六八三、五〇〇	增 三三、三〇〇
正貨準備	一、〇六二、二〇〇	增 [illegible]
限外發行	九八、九〇〇	增 九、三〇〇
貸出高	[illegible]	[illegible]

東京コール (二十七日)

翌日拂	一錢五毛乃至一錢一厘
無條件	一錢五毛乃至一錢一厘
普通	一錢五毛乃至一錢一厘

對外爲替 (鮮銀建値) 二十七日

倫敦 一志 一片 一六分九
紐育 四七弗 八分五
上海 七三兩 四分一

海外經濟電報

倫敦銀塊 二六片 一六分一
紐育銀塊 五八仙 八分 三
英米爲替 四弗 八四仙 一六分 五
對米爲替 四七弗 一六分 五
米 棉 [illegible]
印 棉 六十錢安
スチール株 一六一弗 八分一
アナゴンダ株 八七弗 四分 三

取引停止 不詳 明治町一ノ四五 中川清平

穗落

詰めるイヤ詰めぬで有名な渡邊東拓總裁▲十二月の任期滿了と共にいよ〳〵退職することが確になつた▲このことは總裁が某理事に洩らし、某理事も、總裁はやめだらうといつてゐた▲處で一部では有力な候補者として三井主計總監があるマサカ東拓に軍人さんを……と思ふが、▲オラが總裁の世の中だから、全く打消す譯にも行くまい▲本人の心が動いてゐると變更して言遣師東、これも何か一般の確認もあつた▲岡田理事旅程をしい文談である

げよいが▲繊產品繁昌、聞いて嬉れてゐるが、鮮產品繁昌させる路があるか▲綿布は三エーとは▲品切れの一時代用だけでなけれ

株式 (廿七日)
京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

	算定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電興	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲以上二日分日步

反騰す
併し買氣起らず

前場 昨二十六日後場小戾しの機先、今朝は內地の反騰を移して良好に寄付いたが、買人氣云らず又新規の買向ひも手控へ勝ちとなり月先は昨日の值が見えたかくて昨後場止に比し京取三十錢高、午ら大新は一圓十錢東新は一圓九十錢方戾した

內地の伸惱みで 落着き風情

後場 前場反騰の機先、後場は內地の伸惱み結局保合つて後場を終つた、かくて昨後場止に比し大新一圓高東新一圓二十錢高であつた

龜裂相場丈けに 反落は免れぬ

過日來仕手關係によつて擱り昂高を演じた東新も金解禁の觀測に押されず遂に一轉落となる風には持ち切れず遂に一轉落となる事態に陷つたが、一方派の手に陷つてゐた此派は遂に嫌氣の賣物をよく買取りに努めてゐるが、この安過ぎの反動と防戰で結果今の反騰を演じた、併し何分龜裂の入つた相場丈けにそう容易に戾すものとも思はれず此邊でモウ一反落あるものではなからうかとも見られ一般規則は見送られた

御大典人氣も 左程響くまい

公債の大暴落に次ぎ各事業會社の成績不良等環境の險惡なる處へ金解禁と言ふ根的材料出現したために對外爲替の急騰となつた、かくの如くなので過日來東西兩市場を通じて金解禁氣分濃化しついに買玉を投げるもの現はれ新規買物と相俟つて瓦落の慘狀を呈した併し金解禁と言ふ材料も既に織込まれてゐたものでもあり、又財界現境の事情が不良を呈してゐるとは言ふものゝ大勢は漸次良好に轉じつゝあるからこの恐怖人氣でも漸らげば目先御大典も多少の人氣も出るであらうと見る硬派の觀測もあつた

東新の現狀は 鍛錬時代か

連日來の崩落で投物も相當出た樣であるが、硬派はこれをよく買ひ拾ひ防戰に腐心した結果今朝は內地の反騰となつた、併し當所はこ

紡績株は良好
目先樂觀す

金解禁問題で諸株一齊に暴落したも、紡績株は金解禁されるものとは想にも左程悪影響されるものとは思はせず又一方日支交涉も一時停頓は有利するものと見越され、從つて日支貿易關係も漸次良好となるものとして又復買入氣濃厚となつた、かくの如くなので過日暴落した鐘紡株はずり〳〵戾し氣味となり今朝は諸株に先んじて一際良好の場面を見せた

の反騰を眺めても目先不良と見て買屋連ははず過日上報を付けてゐた諸株も今朝は下値を打ちまだ反落するものと見て買人氣は未だ一掃されずかくの如くなので東新の百七十圓臺を小往來して然る後瓦落するものではないかとも見られた

京取と東新の 代引激增す

今朝は內地の反騰で良好の場面を見せたが、買氣起らず概して見送り勝ちであつた、かくの如くなので代引尻にも大した變化を見せず京取は二千二百三十枚と百二十枚を增加し大新は百二十枚と七十枚を減少した、尙東新は二千四百十枚と百二十枚を增加した

反騰したが 賣人氣去らず
主なる手口

過日來續落した相場も今朝は內地の反騰に手堅き場面を見せたが、然目先反落を見越して賣人氣旺盛を示し只買進んでゐるものは東京崎のみであつた、而してその目立つたものとしては大新に對して東京崎の新規買があり、又東新に對して松山の買埋めがあり、又東新に對して東京崎の新規買があり、成績を錐頭として小口の賣物

つよきよわき

株式 金解禁の濃化で東新を中心に暴落したが、硬派の防戰で今朝は反騰となつた

△しかし何分龜裂の入つた相場だけに前の高値にまでも戾すものとは思はれず、今朝は目先悲觀と見て買氣起らず下離をつけてゐた

△金解禁問題もすでに豫想されてゐることであるから、今後大勢の悲觀と共に恐怖人氣も漸らぎ立直るだらうと、しかし御大典の人氣相場は微少とある

東京現株

銘柄			
東株	[illegible]	鐘紡	[illegible]
同新	[illegible]	同新	[illegible]
鮮銀	[illegible]	東拓	[illegible]
同新	[illegible]	同新	[illegible]
殖銀	[illegible]	富士紡	[illegible]
同新	[illegible]	日石	[illegible]
通運	[illegible]	滿毛	[illegible]

安東株式

	前場	日本	後場	日
前寄	[illegible]			
大引	[illegible]			
後寄	[illegible]			
前引	[illegible]			

大株長期

銘柄		寄付	前引	大引	高値	安値
大株	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引
京取	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

銘柄		前寄	前引	後寄	大引
大株		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期 出來高

	出來高	累計
短期	[illegible] 枚	[illegible] 枚
長期	[illegible] 枚	[illegible] 枚
當日	[illegible] 枚	[illegible] 枚

期米 (廿七日)
▲仁川

	當限	中限	先限
前場 (一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(八)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(九)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(十)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 (一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

帳入値段

	當限	中限	先限
帳入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高(石)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎東京

	前場(先)		後場
(一)	[illegible]	(一)	[illegible]
(二)	[illegible]	(二)	[illegible]
(三)	[illegible]	(三)	[illegible]
(四)	[illegible]	(四)	[illegible]
(五)	[illegible]	(五)	[illegible]
(六)	[illegible]	(六)	[illegible]
(七)	[illegible]	(七)	[illegible]
		(八)	[illegible]

◎大阪

	前場		後場
當寄	[illegible]	當寄	[illegible]
止め	[illegible]	止め	[illegible]
中寄	[illegible]	中寄	[illegible]
止め	[illegible]	止め	[illegible]
(一)	[illegible]	(一)	[illegible]
(二)	[illegible]	(二)	[illegible]
(三)	[illegible]	(三)	[illegible]
(四)	[illegible]	(四)	[illegible]
(五)	[illegible]	(五)	[illegible]
(六)	[illegible]	(六)	[illegible]
(七)	[illegible]	引アト 九十四錢	
(八)	[illegible]		
(九)	[illegible]		
(十)	[illegible]		

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible] 石
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible] 石
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible] 石

◎兵庫

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

◎下關

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

◎桑名

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ (廿七日前場)

◎釜山 (角ケ丸鮮良 出來高)

	寄付	大引	高値	安値
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎大邱 (現物鮮良玄 出來高 一〇〇〇石)

	寄付	大引	高値	安値
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎群山 (現物丸七三等 同四等 出來高)

	寄付	大引	高値	安値
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎大阪棉花

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

期米
買物の續出で 阪地に逆行高

前場 今朝は阪地の下放れを受けて先物二十五圓二十五錢と前日の止値より六錢安に寄付きしも押目は買より買進みに二節三十錢より三節は三十九錢と更に頭返し阪地の頭直き風情にアトは三十錢に保合ひしも引際の不利の買物で四十一錢と跳返し阪地に逆行高を示して前場を終つた

電鐵配當落

金剛山電鐵株の短期取引は來る卅かも配當落となると

株 京取市場仲買
京城明治町二ノ八七
京城證券株式會社
社長 南 源兵衛
式 現株公債債券

株 京取市場仲買 京城明治町二ノ八七 京城證券株式會社 社長 南源兵衛 式 現株公債債券

東新 一〇〇入林九〇松山七〇白樂六〇白井五〇田中友五〇▲買方大林一九〇正崎一四〇白井一〇〇松山九〇田中道八〇田中友五〇新田五〇白樂五〇

に正崎の買進みがあつた、かくて昨後場の出來高一、三二〇枚に對し今朝は京取八〇錢大五〇大新三七〇東新七五〇合計一、二〇〇枚であつた、このうち五〇枚以上の手口左の如し

京取 正崎パイカイ五〇
大新 賣方新田一〇〇白井五〇京證五〇白樂五〇▲買方白井八〇成清七〇松山七〇白樂五〇
東新 賣方京證一四〇成清一二〇

阪地高のため 引際り商狀

後場 東京の伸惱みに買方の見送りで先物二十五圓三十二錢と前止より九錢安に寄付きしも、阪地の手堅き商狀に月末高を氣構へた買物をさそひアトは四十五錢から五十錢と更に引返し四十錢臺に手堅き商狀を呈した

納會一本では 大波瀾起らず

納會期迫と共に如何に決末を告げるかと投界の觀聽を集めて居るが、當限に就ては既報の通り買方側に三井、三菱其他の銀行より受米資金の調達で漸く受渡は完全了する曙光が見つけたと傳へられて居るか其の成行きに付き今迄更に報する所に依ると賣方側の陣頭に立つて居る深川正米筋の一團は北まゝ買方が受米しない時は賣方の蒙る損害が大きくなるので深川の正米筋からも買占團に對し右の各銀行へ受米資金を融通する努力添へした模樣である、從つて二十九日の納會は新規商內は出來ないとの說もあり、又買方は賣方に對し成るべく値を崩さすに納會させて貰ひたい、其の渡米は格安に受取るからと云ふ交渉が出來で居ると云ふ事であるから假に新規の商內を許すとしても一般が期待せる如き納會一本に大波瀾を惹き起す如きことはあるまいと見られてゐた

採算點まで 引戾すが至當

今日の安値出現が內地米第一回想の時收に因る事は固よりであるか、一面には古米の潤澤に依る京買占め團に對する受米懸念が其以上相場の地合を惡化せしめた事は何人も認むる事實である。して見ると買方の受米資金調達で受渡が完全に終了するものとせばもハヤ悲觀すべき材料は悉く相場の上に織り盡した揚句として此の上安くなるには一寸望めないのみが是れを正米事情から見ても遙かに割安を叩いてゐる相場なので採算點までは自然引戾すか至當たと見て居る玄人筋が多い

地方筋 再び買進む

久しく傍觀の態度にあつた地方筋は月末高を見越してか再び買進んで來る向多く通日は群山方面からよく買物を寄し、今朝は又大邱方面の客筋がよく買進み孫田等が節よく買つての主に其の筋の買物と見てゐる、尙釜山筋は府より買物を注ぎ仕手關係は再び地方筋の買が旺盛を極めてとする模樣であつた

大豆全部出來不申

正米

京城正米

產地からは出廻り依然小口のみに市中の手持筋又は賣惜み風情なるも精米筋は目先を悸成し形勢觀の姿に相場は前保合であつた㊂三等廿五圓九十錢四等二十五圓三十錢釜攜玄米上米二十四圓三十錢中米二十三圓八十錢下米二十三圓三十錢一等白米百キロ二十圓五十錢鮮白米二十六圓五十錢稼極上七錢五厘中物七錢

大豆

產地から賣り急ぎ物激勢然替好轉に滿州大豆が割安にあるので買手は目先を悸戒し買氣も薄らざる商狀にて相場も一圓四五十錢安に崩れ今朝は京城山十六圓五十錢長湍甕滴共十六圓五十錢

京城穀物組合建値

粟讀落し先約品は續々入荷したるも米價安に一向實行涉々しからざるに相場は益々弱含み今日も又十錢方低落した海城十一圓四十錢遼陽十一圓二十錢鐵嶺原十一圓三十錢昌圖十一圓十錢四平街十一圓九十錢雙嶽鐵嶺左の如し▲外米トン玄米十九圓八十錢ミートン白米中白米二十二圓五十錢下白米二十錢中物七圓六十錢下物五圓六十錢▲小麥 沙里院物十六圓十錢大麥 極上九圓十一圓八十錢▲大麥 極上九圓十錢▲小麥 沙里院物十六圓二十錢信川物十五圓七十錢▲綠豆 朝鮮物十九圓滿洲物二十五圓二十錢▲高粱 朝鮮物十八圓滿洲物十九圓二十錢 胡麻

仁川正米

㊂田三等二十五圓九十錢四等二十五圓六十錢㊂田四等二十四圓二十錢㊂田新四等二十四圓七十錢▲穀上物七錢二厘古六錢七厘在來種七錢一等白米仁田二十七圓八十錢精米組合一等白二十八圓十錢臨なるも▲新米は內地の常用向として相當買注文輻輳するも阪地の出廻り薄に容悶し難き狀態であつた

大豆

龍山甕壇三等十六圓七十錢長湍十六圓四十錢水原十六圓八入安平澤十五圓卅錢還は賣物なるも內地不安のため買見送りの姿であつた

大阪市中在米高

二十七日現在高は百十九萬六千九百六十六俵と前日の在米高に比較して二百四十三俵の增加である

東京深川在米高

二十七日現在高は九十四萬九千五十一俵と前日の在米高に比較して一萬六千八百三十七俵の激增である

◎二十五センチメートル

◎大阪綿絲

	寄付	前引	前場	寄付	後場 大引
十月限	[illegible]	[illegible]		[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]		[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]		[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]		[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]		[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]		[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]		[illegible]	[illegible]

◎橫濱生絲

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◎現物屑絲 [illegible]

◎綿布銀

	前寄	大引	後寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限前	[illegible]	[illegible]
當限後	[illegible]	[illegible]
先限前	[illegible]	[illegible]
先限後	[illegible]	[illegible]

京城手形交換高 (廿七日)

枚數	[illegible] 枚
金額	[illegible] 圓

市中小賣値

丸キ四等米	一二五圓三〇
新白米卸値 (百キロ)	一二〇圓五〇
仁川一等白米	一二七圓八〇

義人侠勇實錄 後藤半四郞 (30)

桃川如燕口演
野口紅崖畫

大隅文右衞門はサツと顏色をかへて 文『默れこやつ、拙者を盜人と申すか』久『イエ泥棒とは申しません、冤罪をなすつては困りますねえ大隅さん、あれは我儕をおどかすためにしたのだとおつしやればこゝは笑つてお互ひに濟ましませう』と、飽までも文右衞門を嬲つた言葉にいよ〳〵怒り 文『不埒者奴、今一度申して見ろ、その分には差置かぬぞ』久『何だと、不埒者だからその分には差置かぬとは大層なことをいひなさるね、オイ大隅さん職人を出したくないと下から出れば付上がり、やゝもすると人を斬り庖丁をひねくつておまへさんは、私をきるつもりか。きるならばきつて貰ひませう。職い町人には强いお奉行さまといふものがついてゐる、余り甘く見ると飛んだ事になるぞ、この乞食浪人め』文『こやつ、最早勘辨相

成らぬ』といふより早くスラリ引拔いた一刀、久兵衞それを見るとびつくりして 久『アツ、人殺しツ……』といひながらかけ出した。大隅文右衞門は待てと追ひかける路次を飛び出した、久兵衞、折柄向ふより加役の同心笠原鋒之進。この加役といふのは町奉行のほかに市中を取締るために天和の頃から設けられたもので、那邪に關したことばかり取扱つてゐた。その加役の同心笠原の供の者に久兵衞はドーンと突き當たつた。笠の中へバツタ蹲がる〇『何だ狼藉は』久『どうぞお助け下さいまし、人殺しでございます』といつてゐる所へ文右衞門が一刀をひつさげて路次から飛び出して來た文『お願ひ申します、その町人をお引渡し下さい。無禮討ちにつかまつる』すると笠原鋒之進が來『貴公は而者だ、いづれの藩士であるか但しは御浪人か』から聞はれて大隅文右衞門ハツと返答に窮した。それは今は浪人してゐてしかも乞食頭仁太夫の配下となり一錢二錢の合力を乞ふてゐる身の上それが白刃を持つて町人の頭を斬らうとして追つて來たは穩かでない。それだから返答に困つた。早くもそれを見て取つた同心笠原『乞食

ものであらうといふ見込み。そこで番町の加役屋敷に送られ、永非支番といふ者の吟味を受けて入牢になつた、なほ、妻のおまさは乞食頭仁太夫に預けられ、これは一件落着まで自宅から外出を禁じられてしまふ。なほ乞食が二三人交代で張番してゐます、おまさはどうか夫を助けたいと一心に神佛を祈つてゐた、何にしても證據常之丞が出て來なければ文右衞門の疑ひを雪ぐことは出來ない、證據はどこにゐるかとそればかり心に掛けてゐる。丁度その年の師走の十八日おまさは火鉢にもたれ身の行く末を考へてゐると、このおまさの番をしてゐたのは同じ長家の洛街者まづ早くいへば乞食だ、丹波の國から生捕りました荒鷹だとか、猿の子の虎を狩遊に子供にあめをうる連中ばかり〇『オイ今日は風に寒いナ、それに風が强いからビユー〳〵縫から吹き込んでくる、からだ寒くなるとしみ〴〵錢がほしくなるぞ、この冷めたい中で綿布の夜具にくるまつて寢てゐる旦那たちもあるだらう。アヽいやだ〳〵。早く死んぢまつたほうがいゝ』△『全くだツ、世の中は種々だ、樂をしてゐる奴もあれば、こちとら見てえにその日をヤツと過ごしてゐる奴もある』

頭の長屋から出て來たやうに思はれるが、貴樣は仁太夫配下のものか』文『左樣にござる』桑『離打て……』〇『神妙にしろ』手先が二人立ち掛つて文右衞門の一刀を取り上げ、忽ち繩を掛けて了ひました。その時久兵衞は漸く起き上がつて久『旦那、有難う存じます』桑『貴樣はどこのものか』久『山崎町の質屋、油屋五兵衞の番頭でございまして、久兵衞と申します』桑『番屋までまゐれ』二人を山崎町の自身番に伴れて來て段々調べると、油屋で百兩紛失した、大隅が預分質受けは出來ぬと斷りながら、その夜二十三兩二分の金子を持つて來て衣類や大小を殘らず受出して行つた。その金は油屋のその金が持參したのだといふが、併しその者の居所が不明。してみれば文右衞門が油屋から百兩盜みを取つて大膽にもそれで質受をした

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

中里介山氏著
大菩薩峠
第七巻出づ

◇菊判四六倍判◇總革◇コロタイプ版十二葉入◇菊半截判六百頁◇送料十二錢

定價壹圓

大菩薩峠第七巻は『めいろの巻』『鈴慕の巻』『Ocean の巻』三篇を収める。内容の中心は白骨の山籠りから白里灣の海頭に轉じ、龍之助とお雪ちやんの交渉、山籠り一行の社交的團欒、鈴慕妙音の神秘、兵馬身邊の動搖、お銀樣と辨信の迷悟、白雲と駒井の精進、清澄茂太郎の逍遙等、人生業障愛樂界の斷面を描いて、如意の筆法、濃く淡く、神鑿の刻むところ深く淺く、吾等の魂を抉らざるはなく吾等の心を剖かざるはない。著者の心明鏡の如く澄み、慧眼塵なくふるゝところ皆これ詩、皆これ道、進むが如く廻るが如く遊ぶが如く樂しむが如きうちに、積々層々たる圓環を描いて解説と救ひとの光に向つて轉ずる處、すでに藝術の域を脱して宗教の世界に入るものがある。文壇不振久しく大文學を見ず、藝術と冠するものは徒らに吾等に無關係なトリヴィアリズムに墮し、大衆を標榜するものは講談に低下し去り、獨創の良心萎靡して摸倣追從者走り且僵るゝの醜態を曝露するの時、半空に湧出する巨人の風貌は獨りわが介山居士の大菩薩峠に見る。之を以て第七巻推薦の辭とする。

◆既刊六册◆

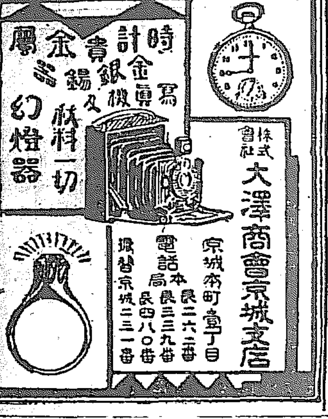
第一巻　甲源一刀流の巻・鈴鹿山の巻・壬生と島原の巻・三輪神杉の巻・龍神の巻・間の山の巻
第二巻　東海道の巻・白根山の巻・女子と小人の巻・市中騒動の巻・駒井能登守の巻・伯耆安綱の巻
第三巻　如法闇夜の巻・お銀様の巻・慢心和尚の巻・道庵と鐚助の巻
第四巻　黒業白業の巻・安房の國の巻・小名路の巻・禹門三級の巻
第五巻　無明の巻・白骨の巻・他生の巻（上）
第六巻　他生の巻（下）・流轉の巻・みちりやの巻

◆各壹圓　送料各十二錢◆

東京麹町内山下町
春秋社
振替東京二〇八四六一

人のふむべき道

日本人は誰方も御讀み下さい！
之が眞實の
人の歩むべき道
尊い聖賢の選んだ道、名人達人の行つた道、英雄偉人の歩んだ道、忠臣孝子の通つた道
讀めばトテモ面白い
全身の血が熱くなる！
誰でも感激する
誰でも飛び上つて喜ぶ
三十錢の
御大典記念キング臨時増刊
皆樣の御一讀を切望！



株式會社 大澤商會京城支店
京城本町一丁目
電話本局二六二番
長三三九番
長四八〇番
振替京城三三一番

天幕雨覆日覆製造販賣
京城驛前
中西テント商會
電話本局二八六番
振替京城二〇七六番

米雜穀貿易商業
精米業
倉庫業
保險代理業
外米シヤム碎米直輸入
諸肥料
朝鮮鎭南浦
ア 新井新藏商店
電話長四四六番
長三四七番
四一一番
電略號（ア）又ハ（アライ）

マダ御覽に
ならぬ方がありますか？
面白い！面白い！
トテモ堪らぬ面白さ！
キング臨時増刊
タッタ三十錢です
賣れる〳〵！大評判！
ゼヒ早く御覽下さい！

改造社版
經濟學全集

人氣の最頂点『經濟學大綱』出來

經濟學界の二大對立！我國前後二十年を通じ河上、福田の二大對立は一梅、常陸のそれの如く、我經濟學界の一大壯觀である。一は新興經濟學の最高峰を代表し、一は一般經濟學界の總元締の觀がある。此立場を異にする兩博士が轡を並べて『經濟學原論』を執筆するは全く學界空前の偉觀であり奇蹟である。今や河上博士の千古に光る『經濟學大綱』は出來した。廿年の苦心になる、我國に又となき名文を以つて書かれた九百二頁の大册は出來した。幾十萬の讀書子から待ちに待たれた本書は出來した。

愈〆切迫る!!

『經濟原論』の如き重要な著作は半年や一年で決して完成されるものでない。我等の全集に採擇した書は皆二十年努力の結晶で永久性ある不朽の名著揃ゐ。劃期的大作の一大集成。

第一回配本
（第二巻）
經濟學原理 總論及生産篇
法學博士 福田德三
（九百六十六頁）
第一回配本は既に全國各書店に配本済みにつき御申込みと同時に現品をお受取下さい。

第二回配本
（第一巻）
經濟學大綱
法學博士 河上肇
（九百二頁）
博士が廿餘年渾身の力をこめての名論文も遂に完成、九百頁を越ゆる大册となつて近日配本されます。

お申込みは全國各書店又は本社に
一册壹圓
内容見本進呈

群峰に聳立する新興經濟學の威容

改造社
東京芝區愛宕下町
振替東京八四〇二

商業登記公告
京城地方法院 利川出張所

商業登記公告
平壤地方法院 順川出張所

商業登記公告
全州地方法院 南原支廳

商業登記公告
京城地方法院 裡里出張所

商業登記公告
京城地方法院 利川出張所

商業登記公告
全州地方法院 裡里出張所

商業登記公告
全州地方法院 金堤出張所

商業登記公告
全州地方法院 井邑支廳

商業登記公告
平壤地方法院 鎭南浦支廳

法人登記公告
平壤地方法院 鎭南浦支廳

法人登記公告
京城地方法院 原州支廳

豫算閣議終る

新規容認額一億一千萬圓で落着く

公債增發斷然否認

實に圓滿に議了したと 田中首相語る

【東京電報】豫算閣議を終へて田中首相は左の如く語る

こんなに圓滿に談笑しながら纏め上げた豫算閣議はかつてなかつたと思ふ程に圓滿に議了したことはまことに心よいものである、豫算における政府の大體方針としては國民負擔の加重を避けるといふことを眼目として整理を進めたのである、政府は積極方針をたてたのではない、積極方針必ずしも金を多く使ふものでなく他日これが發展に備へることもこの中に含まれる今回は豫算全體を出來るだけ引締め公債增發は斷然行はぬことゝした、豫算はかくして緊縮方針の下に決定されたが地租委讓收益稅において六十萬圓の輕減を行ひかつ新規容認額は一億一千萬圓に達してゐるので政府は本豫算を以て益々政策の實行に邁進ならんとしてゐるのである

復活要求 費目決定す

公債增發は認めず きのふの豫算閣議第三日

【東京電報】豫算閣議第三日は二十七日午前十時より開會 三土藏相 より復活要求財源につき新規財源として各省の捻出された分は左の如くである

一、郵便貯金その他の收入增二百萬圓(遞信省)
一、與滿法改正納付金增百五十萬圓(農林省)
一、木材關稅引上げによる增收百萬圓(農林省)
一、復興局不用土地拂下げ收入百萬圓
一、剩餘金の追加豫算財源三千萬圓を控除したる殘額百七十六萬圓

即ち右を復活要求新財源とすれば豫算總額は十七億三千八百九十萬圓となり大藏省查定以來より約六百萬圓の增加となると述べ、直に復活要求費目の振當てを協議し左の如く決定した

費目問題は與黨政友會および內務省側において大藏省查定豫算二百八十萬圓より增額すべしと主張してゐたが、二十七日の最終豫算閣議の結果大藏省の查定原案通り確定した、たゞし昭和五年度以降の增額財源については更めて田中首相、三土藏相、內相間に協議と研究協議の上決定することゝなつた

復活費目

內務省所管
一、國道改修費百五十萬圓
一、產業道路費二百萬圓增
一、關門海港改修費六十萬圓
一、不良住宅市區改正費(五百戶分)六十七萬圓
一、消防協會補助費十萬圓

海軍省所管
一、演習費五十萬圓

農林省所管
一、馬事振興費、下關漁港修築費は自省新規收入による

文部省所管
一、青年訓練所費五十萬圓
一、實業補習學校費五十萬圓

陸軍省所管
一、自省の經費節約費目振替による

司法省所管
一、司法官優遇費三十二萬圓
一、登記所增設費五十萬圓

遞信省所管
一、從業員優遇費、電話擴張費

商工省所管
三十萬圓を割當て費用は任意に決定せしむ

以上の如くして公債の增發は認めず三十日の閣議にて復活要求費目の決定せるものを各閣僚より報告することを申合せ散會

北海拓殖擴張費 查定原案通り確定

【東京電報】北海道第二期拓殖計畫

追加豫算 三千萬圓を突破せん

【東京電報】各省から大藏省に要求して來た昭和三、四年度の追加豫算額はすでに二千六百萬圓に上つた、從つてこの調子で行けば通常會までには三千萬圓を突破すべき

國道改修費 復活要求承認

【東京電報】內務省復活要求の道路費二百萬圓、國道改修費百五十萬圓は二十七日の最終豫算閣議で內務省要求通り復活承認に確定した

產業道路費 形勢にあるので大藏省ではその查定につき今から心配して居る

司法官優遇費 復活要求承認

【東京電報】司法省の復活要求四十三萬圓は承認された、即ち左の如し
一、司法官優遇並に刑務所職員增俸 三十二萬圓
一、全國登記所五十ヶ所增設費 十一萬圓

計數整理に着手

【東京電報】大藏省は二十七日の豫算閣議の決定に基づき新規財源と復活費目の振當てにつき計數整理に着手したが、費目振當ての都合によつては剩餘金百七十六萬圓或は剩余金を繰入れるかも知れないと

奇勝を探る總監 ― 內金剛玉流洞に横たへたる丸木橋を山籠に乘つて渡る池上政務總監

旱水害は何んとか救濟せねばならぬ

取引所令はうつかり出せぬ

東萊で健康を恢復した山梨總督 昨夜東上の途に就く

【釜山電話】廿二日以來東萊溫泉に滯在して靜養中の山梨總督は朗らかな海上に釣をたれて詩作に時には興じてゐたが豫定の如く廿七日夜の聯絡船にて東上したが、總督は船內にて機嫌よく

釜山に來て以來實に良い天氣がつゞいたのですつかり健康を恢復し快くなつた、この山梨も大いに釜山贔負になつたよ、この間の釣にはレコードを取つてあるが四十餘匹の鯛が、しかも俺は赤鯛と黑鯛を釣つたが獲物は全部東京に土產に持つて行く積りで氷詰にしてある……と語り……

東京では田中首相にもあひたいが、早く歸還する必要もあるし御大典が濟まなければあへないだらうと思つてゐる

朝鮮關係 としては國庫補助道の問題もあるが、同問題は無理してまでも實行する必要はない一般豫算と切離して研究を進めてゐる、またその方が得策でもある、例の旱水害の天災は何とか救濟はせねばならないので目下調査中であつて、救濟資金がどれ位に達するかは未だ判らないが、兎に角豫備金を支出して更に追加豫算を計上する方針である、取引所法令をだすことはまだ調査中だ、この問題は世間の問題となつてゐるようだが世間の問題となつてゐる間は出さないこと、內地の〔?〕が朝鮮を〔?〕するようなことは、經濟に關係ないし、又さらかといつて朝鮮モンロー主義を固持してゐないといふことは諸君に明瞭して置くからそれは承知してゐて貰ひたい、東京からの歸りはどうしても十二月初旬になるだらうと語り知事以下官民多數の見送りを受けて上陸して東京に向つた

海軍中將 進級內定者 左記六少將

【東京電報】海軍定期進級異動會議は二十五日開催、大體成案を得たので近く勅裁を仰ぐことゝなつたが左記六少將は中將に進級することに內定した

安東昌喬、原敢二郎、左近司政三、上田良武、立野德治郎、宇川濟

なほ海軍々醫少將小川眞臣氏も同軍醫中將昇進に內定した

吉敦線延長 反對運動盛ん

【長春廿七日發】吉林で二十七日朝吉敦線延長反對中學生以上の學生一千餘名の大示威運動行はれ、不穩の字句を印した大旗小旗を押し立て口々に打倒帝國主義を叫び官公衙を押しあるきしも別に邦人に對し迫害はしなかつた、又各團體聯合會もまたしきりに反對運動をつゞけ運動は益々猛烈となつた

驛屯土收入減と教育擴張費增加

財務局は今から財源考究

本府の驛屯土拂下げは大正八年度から十ヶ年の豫定で開始され每年三百餘萬圓の收益あり、昭和二年のごときは三百萬圓の代金と五十萬圓の小作料をあはせ三百五十萬圓の收入があつたが右は年賦の收入減により二年延期され昭和七年度まで殆ど全部完了されるのでその後に至ると本府の歲入は三百萬圓減少し、一方學務局の敎育擴張第一次計畫の遂行による補助金は昭和九年度の完成年度近くなると三百萬圓に達し、驛屯土の收入減三百萬圓に加ふると總督府の財政に六百萬圓からの影響をおよぼすので財務局では新財源について考究中であるが目下の所は個人所得稅の創設などが最も有力視されてゐる

大隈侯の乘出は民政黨幹部に對する反感

政界各方面の分解作用擴大し 床次氏一派には有利

【東京電報】大隈侯の政界乘出に關し新黨俱樂部側は侯の出馬は單に民政黨のみに限らず政友會その他政界各方面における分解作用は一層擴大し同時に床次氏の政治的立場並に新黨俱樂部の地位を極めて有利に

展開 するものと見てゐる即ち侯の出馬は豫て噂されてゐた事實で侯は民政黨の現狀に飽らずひそかに政界革新の意を抱て出馬の時期をうかゞつてゐたが、これに對し民政黨の幹部即ち安達氏一派が最近侯の出馬を阻止せんとする行動に出でたことが侯周圍の人々をしていたく憤慨せしめ問題は急轉直下遂に

表面 に現れるに至つたがここに至れるは當然の事實で民政黨が今日の現狀を持續し黨內の改革を斷行せず安達、江木氏一派の跋扈を以つて臨む以上今後黨の動搖は益々擴大すべく、御大典の前後を通じて政界の分解作用は今後一層しき烈となり政界は小黨分立の形勢は免れぬから新黨としての立場は極めて有利に導かれつゝあると

侯一派や憲政一新會を 傘下に集めて百餘名に達すといふ新黨俱樂部

【東京電報】床次氏の新黨俱樂部は十二月十日發黨式を擧げる豫定でその際は大隈侯一派、憲政一新會を傘下に集め黨員百餘名に達せんといつてゐる

御大典前に 注目される大隈侯

【東京電報】大隈侯を中心とする問題は果してどの程度まで實現するか疑問であるが、同派の人々はすくなくとも二十五名の參加議員を成立せしめうる成算ありと稱して居る、しかして大隈侯出馬の日取は未だ確定して居ない模樣であるが、豫定の數を纏め得れば或は御大典前に名乘をあげるやうな事になるであらう、即ち今後の手腕いかんにより適當の時機に侯自ら表面に起つ譯であるが、御大典に際し京都での同侯の動靜は注目すべきものとされてゐる

平等條約の締結に意見一致

條約問題濟南事件には まだ多くを望めぬ

【南京廿六日發聯合】各方面の情報を綜合するに今回の日支交渉は矢田總領事が支那から好感を持つて迎へられてゐる關係上決裂といふまでにいたらず、更に解決を期することゝなつたが、會議の結果は決して良好といふことは出來ぬすでに漢口、南京兩事件は双方の論議に大した相違がないので解決したも同樣であるのは別として、條約問題、濟南事件は日本側が撤兵をせさる限り交渉の進展は今の所大した望みはない、しかしいよいよ交渉となれば濟南事件は、西田濟南總領事、田島總領事等がその衝に當たることとなるらしい、又條約問題は大體平等の精神に於て條約の改訂をなすといふに一致したが、〔?〕その他で多少行詰り兩國政府の訓令を受けて再會することゝなつた

南京事件だけは 御大典前に調印するか

外務省における首腦部協議會

【東京電報】南京交渉に關する矢田總領事の詳細な報告は二十七日朝外務省に到着したので田中總理兼外相は二十七日午後三時外務省に登廳し吉田、森兩次官、有田局長、芳澤公使と鳩首協議し、更に參謀本部第二部長をも招致し約三時間にわたつて協議した結果田中總理に對し回訓を發したが政府は南京事件の中心點は日支間の諸懸案の解決及び早期撤兵問題について研究を遂げたものと見られる、政府は南京事件については大典前に解決の方針ですでに數日中に調印の運びとなるべく政府は今明日中に矢田總領事に對し回訓を發するはず

軍政期去り 今や文政期に入る

―政府組織と五院設立 國民政府の宣言

【南京廿六日發聯合】諸般の施設完成し漸く國家の形態をとゝのへた國民政府は數千萬言をつらねた宣言を中外に發表してその態度を明かにした、先づ冒頭に革命が孫文の三民主義革命方略に基づいて行はれ四十四年目に漸く成功せるまでの歷史を說き今や軍政期終り文政期に入らんとするに當り國民黨は其の歷史上の使命に基き國家の現狀に適せる政府と五院を設立した、軍政時期の二大建設は裁兵と財政整理にある、之に次いでは政治建設、經濟建設及教育建設の三である、全國民は政府と協力して革命の絕對的完成に努力するを要す、諸般の建設成れば國民黨は今日把握せる處の政權と國權を平等に人民の手に歸還せしめる旨を述べ各建設事業の具體的方式につき極めて詳細に說いて居る

日章旗を寸斷す 反日會の暴戾

【上海廿七日發】上海排日會は昨日反日貨運動擴大を決議したが、これに勢を得た反日團體員は昨日午後郵船碼頭行所有棉布を押たる汽船を襲ひ日章旗を寸斷するの暴擧に出でたので領事館は支那側に嚴重抗議したがかゝる暴行事件の頻發は最近日支交渉進行に鑑み中止を豫想から再び排日家が暴擧を

高校を廢止せよ 經審第三委員會の決定

【東京電報】經濟審議會第三(敎育)特別委員會は二十七日午前十時首相官邸に開會前回に引續き
一、學校敎育の改善を議題として高等學校廢止や修業年限短縮等について論議されたが結局左の如き意向に決し正午散會した
一、高等學校を廢止する事
一、修業年限は小學校六年、中學校五年、大學三年とすること
一、中學の實業補習學校を創設すること

吉野氏上院議員 辭任

【東京電報】左の通り辭令あり
貴族院議員 吉野周太郎
依願免貴族院議員

早大勝つ 對明大一回戰 2―1

【東京電報】早明野球第一回戰は廿七日午後二時五分から神宮球場で三宅球審、原田三壘審判の下に明大先攻で擧行された、明大は中村、(略)手塚のベストメンバー早大は新進山田に伊丹を配して何れも必死のゲームを行ひ終始緊張を示したが遂に二A對一で明大の惜敗となつた

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
明大	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
早大	1	0	0	0	0	1	0	0		2

人

◇漆島參治(實業之世界社顧問西鮮支局長)澤田猛(同滿鮮版編輯主任)兩氏同社滿鮮紹介大飛躍號の要務にて來鮮、廿七日午後挨拶のため來社
◇星野米藏氏(鐵道局囑託)廿八日朝京城發三週間の豫定で內地へ

文壇人の洋行說 正宗氏も夫妻で洋行する

【東京電報】最近文壇人の間には歐米漫遊が一つの流行となつて來たが日本の地を去る樣なことはあるまいと見られてゐた正宗白鳥氏はツネ子夫人同伴來月半頃アメリカ經由で歐米漫遊の旅に上ることになつた氏は語る

ホテルで暮す 幸ひ醫者も健康を保證すると言ふしアメリカを通つてゆく決心です、アメリカへ最初から是非行きたいと思つてゐたが私の氣分では歐洲へ廻らずに歸るかも知れない、要するに夫婦二人きりの生活で至極簡單だから今此のホテル生活を一寸外國まで延長する樣なものである

出張

◇市川左團次一行 廿七日朝京城通過歸京
◇堀直哉氏(辯護士)二十六日夜井邑出張二十七日夜歸城の豫定
◇河上松治氏(金泉朝日自動車重役)同上
◇高橋榮藏氏(咸南道衛生課長)二十七日午前七時入城平田旅館へ
◇淵辰馬氏(朝鮮商店主)二十日前より腸病のため植村病院入院中
◇中村章一氏(商銀裡里支店長)二十六日夕入城備前屋旅館へ
◇河上松治氏(金泉朝日自動車重役)同上
◇高久殖銀理事 廿八日黃海道出張の筈の處都合に依り中止
◇戶津同行金融課長 同上
◇岡田東拓理事 廿七日夕平壤より京城通過歸東の豫定
◇岡田永太郎氏(大阪商船東洋課長)廿七日夕退城
◇下田錦四郎氏(東京辯護士)廿七日夜入城京城ホテル
◇京城女子實業學校移轉 今回府內長谷川町社會館に移轉電本二八三四

茶話

▲貫井道驛の畫を美術俱樂部に見る▲これはまた大なる盛況だ▲京城にこれ程の畫家が潛んで居たことは▲展覽會の旣成畫家をして顏色なからしむる▲がしかし茶話子は新菊若鮎や『晉』において期待するであらう評價を▲大幅『鯉』と『孔雀』に興へやうとはおもはない▲なほどこれは構圖頗るべく色調侮るべからずだが▲何ほどか生硬にして蕭洒ならずそこばくの野心ありて余裕を缺いた▲ところでここに余裕のあまりあるけ於發洞工業補習校の製作品展である▲その招待日たるきのふ當選心と沙多男とを誘ひ▲茶話子は一巡を試みたが▲作から出なら機械の製作品の主人公において▲鑑査すべきそれ等の作品には關するところでないが▲生徒がこれを作り成したるといふにおいて▲教育の將來はかくありてこそと思はざるを得なんだ▲物にならぬ外國語に生徒の腦をけづり▲ろくでもなき油繪が陳列を占領するやうな學校は▲有ても無いといはぬがなくてよくはなくてすませたい▲西洋の學校を見ると▲茶話子は感淚をおとす▲陳腐の油繪から玉に瑕

今夜 廿八日午後七時
青年講座
大日本聯合青年團理事 田澤義輔氏
聽講無料―來聽歡迎
本社來青閣

經濟

洋灰需要旺盛 輸送量も增大

工事繁忙と共にセメントの需要頗る多く、鐵道による輸送量も最近著しく增加した。十五日より二十四日に至る十日間の數量は一萬四千二十トンに達し、前年同期に比し二千三百七十二トンの增加である即ち一日平均千四十トンで前年の七百七十餘トンに比し二百二十トン餘の增加で此狀態は結氷期迄は持續するものと觀られてゐる

開城に 豐德水利計畫 明春着手の豫定

京畿道開城郡大聖面光德面、霄郊面、南面に至る一千七百五十町步は本年の旱害が甚だしかつたに鑑み、七百餘名の地主は豐德水利組合を設立することになつた、而して明年解氷期から工事に着手する筈である

電興臨時總會

電興は來る十五日東京で臨時總會を開き定款一部變更取締役增員及事務の相談役一名選任の件を附議すべきが東拓吉田秀三郎氏の專務新任說が有力である

京城勞銀保合

鮮銀調査、九月中の京城勞銀平均指數は明治四十三年七月の賃銀を一〇〇として二一三、八四で、前月中と變らず、前年同月中を一〇〇とすれば九九、六七と〇、三三の低落を示した

朝煙重役會

朝鮮煙草會社は來る十一月四、五の兩日重役會を開き昨未決算に關する協議を行ふことになつた

仁川期米各店俵合 (單位百石)

當限賣方 ⑩一〇四二⑩一
同 買方 ⑩四八四五
中限賣方 ⑦八⑦二二⑨一
同 買方 ⑩四四二一四⑧七⑦六
先限賣方 ⑩三八⑦七〇四一二八
同 賣方 ⑧三四
同 買方 ⑦九二⑩四六⑧八一⑩五一

仁川大豆本玉表

當限賣方 ⑩一〇〇〇⑦五〇
同 買方 ⑩八〇〇四二五〇
中限賣方 ⑩一〇〇⑧二〇〇⑦四〇〇
同 買方 ⑦五〇〇四二〇〇
▲先限賣方 ナシ
▲同 買方 ナシ
▲棉入高 當限中限先限不申
▲取組高 當限一〇五〇石中限七〇〇石先限不申
▲出來高 合計不申累計一三〇〇石

◇市況◇

綿布强調 天候良好と南部の雙方より出たるも一般買物減少の爲め低落せり米棉六十錢安、印棉五十錢安と鐘紡引緩み關係に三品は暫落午しお限三圓安、先限一圓高の氣味を殘し金解禁問題を中心に因する投機作用一般に期待さる市中現物は依然品カスレの爲め相場突張り地方入荷閑散ながら安値買入なく不振切迫と相待ち目先一段の高値追ひの成行である。

鮮魚低落 京城府魚市中相場は昨二十六日より一割乃至一割五分の低落である水揚高二千百六十五圓二十錢貫數一千九百九十六貫(單位十貫建)
▲タイ五五▲チヌダイ二五▲サハラ二五▲小ダイ四〇▲小シビ一五▲ブリ一六▲ヒラス二五▲サバ一四▲アヂ二▲コノシロ一〇▲メバル一三▲アナゴ一〇▲ヒラメ二四▲ダコ二五▲イカ一六▲ハモ二〇▲アワビ五〇▲ニベ一三▲カレイ五▲カナガシラ一〇▲イワシ六▲ナマコ一二▲上ザツ二〇▲カヂキ六〇▲並ザツ五▲カマボコ一三

大株短期引跡

大新 八十九圓六〇(二十錢高)
鐘紡 百三十五圓四〇(二十錢高)
久原 五十四圓九〇(五十錢高)
東新 百七十一圓(五十錢高)

東京東新後場

大引 一七一圓〇〇▲高値一七一〇〇▲安値一七〇〇〇

◇期米◇

大阪期米市況(後場) 朝鮮より北瓦不無棉尾留ひて受付き手筋の三節乗替商內に八十九錢と押しアト手詰め商內に

各地期米後止 下關二九、三九▲桑名廿一番二八、二四▲十二番二八、二六▲名古屋二九、四二▲熊本二七、三三▲金澤二七、九六

仁川穀物出入(廿七日) 大阪最終氣配九十四錢(三錢安)

	着	仕出
籾	(貨)	(後) 三一五〇
同	(船)	(後) 一九七七
玄米	(队)	一二四二
白米	(队)	
大豆	(队)	二六六三

鮮內延べ(後場)(廿七日)

白米	(队)		九四一五
同	二斗入(袋)		五四〇〇
玄米	(队)		一七四四
大豆	(队)		一四一三

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
十二月末	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇
一月中	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇
二月中	二九〇	二九〇	二九〇	二九〇

出來高 一〇〇〇石

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
十二月末	[illegible]			
一月中	[illegible]			
二月中	[illegible]			

出來高 一三〇〇石

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
十二月末	[illegible]			
一月中	[illegible]			
二月中	[illegible]			

出來高 七〇〇石

安取粟取引 安東取引所

二十五日の滿洲粟相場は左の通り(前場)

	末日限	月日限	十一月末日限
寄付	………	………	六、〇〇
高値	………	………	六、〇〇
安値	………	………	六、〇〇
引値	………	………	六、〇〇
出來高	車	車	一車

(後場)

	末日限	月日限	十一月末日限
寄付	………	………	六、〇一
高値	………	………	六、〇一
安値	………	………	六、〇一
引値	………	………	六、〇一
出來高	車	車	一車

鎭平銀受渡 昭和三年十一月二十八日限の受渡左の如し

賣方		買方	
安東	三、〇〇〇兩	原田	三、〇〇〇兩
大森	一、〇〇〇	大島	一、〇〇〇
小林	一、〇〇〇	公司	一、〇〇〇
恒順	三、〇〇〇	大森	三、〇〇〇
總泰	一、〇〇〇	總泰	一、〇〇〇
計	一〇、〇〇〇		一〇、〇〇〇

受渡標準價段壹兩に付金壹圓參十七錢

橫濱生糸後場引

		引値
當限		一三九一
先限		一三七一

大阪市中外綿唱へ 前日比較

ストリクト、ミドリング 十一、十二月積 三〇〇 三〇〇安
ブローチ同 三〇〇 一〇〇安
ベンゴール同 二〇〇 一〇〇安

海外砂糖市況

キューバ粗糖 二弗八分一
ジャワ粗糖十、十一月限 一三ギルダ一六分七
倫敦粗糖十、十一月限 一一志九片四分三

金解禁と解禁論に就て　（下）

戰後とう〳〵たる勢ひを以て一世を風靡しつゝある金解禁要望の聲が、殆て全部とはいひ得ないまでも、その大部分は全く自己經濟の立場から目先を糊塗しやうとするもの、即ち目先的、御都合的、便宜的、自己主義に基づいてゐるものであることは、前二回の本欄において述べて來た通りである。こゝに金解禁論を觀るわれ等と世上の見解との間には、結論のみの一致であつて、その出發點に於ては金解禁の持つ重大使命に關して大なる相違のあることを發見し、世上の解禁論に對し大なる疑惑を抱くものである。然らば、われ等の解禁要望はどこに出發點を求め何を以つてその重大使命とするのであらうか。この點を先づ闡明する必要があらうと思ふ。」

◇

我國が金の輸出を禁止してゐるがために起るところの故障、それには爲替の不安定により貿易が不振であることや、國際的信用の失墜により國內における物價が騰高を示し國民生活を脅威してゐること、資本の國際的流通が不圓滑となつてゐること等々、幾多の世論を喚へ上げる事が出來る。目下の經濟を掩いて苦境を脫へてゐる金融業者のいひ分も端に故障の一つであり、經濟界の整理が今なほ徹底しかねるのも故障の一面と見ることが出來るが、要するに我國が金の輸出を禁止してゐる結果、財界が國際的にも國內的にて總ての方面に幾多の障害を惹きおこし勝ちであることは多言を要せぬ。しかして、この障害を取除かんとするところに金解禁要望に對する道理的根據があると同時に、我國の幣制なり經濟なりが許すならば一日も速かに解禁せねばならぬ理由もあるのである。更に他の言葉で示すと、金解禁なるものは我國金融の問題であつて、これを整頓區分の、或は輸出業者の、或は又輸入業者のための要求問題ち時効勝として各人各樣に個々の立場から見たり要望したりすべきでない。從つて區分の鍵に應じるだけならもつと直接的な効果を齎らす他の對策があるであらうし、又保險の場合、輸入の場合、或は爲替安定に對する一時的調節策の如きも然りと答へ得る。要はたゞこれ等の金融、物價、貿易、爲替、財政等々我國における各方面の經濟に永久的合理的基礎をきづくための財界總動員による對策であり、同時に施設をも意味するのである。

◇

われ等の希ふ金解禁問題は、實にかくの如き徹底かつ重大な使命を持ちかつ財界全體の問題として見てゐるのであるが、しかも我國財界の現狀は、これが斷行に際し比較的大なる犧牲を拂はなくても濟む域にまでは回復、進展して來たと思ふのである。しかし少しの犧牲も拂はず、何等の苦痛も感ぜずに斷行出來るまでには至つてをらず、又そうした理想的狀態の到來は殆ど期待すべくもない以上、犧牲や苦痛はあらかじめ覺悟してかゝるべきはずのものである。それにも拘らず、もしこの問題を以て自己經濟の具とのみ妄信し、斷行後において全體の立場を顧みず自分自身の欲するまゝを擬舞つたとすればその結果は如何であらう。世上最近における解禁論者の態度に顧みる時、解禁後において却つて我國財界をして危地に陷れる虞はないか、とわれ等の杞憂を抱くのもこれがためである。これを一つの比喩を以て判り易くいへば、經濟に惱む患者が金解禁に救濟を來たし頗る重態に陷つたが、醫者的投劑と患者の整苦攝生によつて時勢にも一まづ起居し得る程度までに至つたので、それを機會に、恐に根治の大手術を敢行したとする。この場合その患者は手術後の苦痛によく堪え攝生を重んずべきを多言を要せぬ。然るにその患者が、病患は既に回復期中の一團物の問題なりとしてこれを輕蔑し大手術を小手術なりと心得たり或は西國の服り除かれるとによつて直に食慾のそゝるまゝに暴飲暴食が出來ると考へるならば、大手術後の結果は如何であらう。寧へるだに脈に影を生ずるではないか

◇

われ等の金解禁問題に對する態度は、以上に述べて來たやうな金解禁の持つ重大なる使命を含得しそこを出發點としてゐるのであるから、解禁によつて我國の財界に、金融とか、輸入貿易とか、更に局部的方面は一時如何あらうとも、全般にわたつて種風險を辿る夢遊病が直に出現するものとは決して期待して居ない。否、解禁技術によつて程度の大小はあるであらうが、金解禁後において相當の苦痛と攝生の大試練を要すべき時機が來ることを豫想し、これは我國をして永久の合理的基礎を築くために財界人全體の問題として堪へ忍ばねばならぬことを覺悟してゐるのである。東西の手形交換所が解禁を要望するに當たつて、政府當局に向ひ財政の一大緊縮の必要を唱へせるが如き、結局われ等と同じ心持のものであれば論旨に讃意である。然し遊蕩兒の遊蕩費調達を容易ならしめんがために財界に消極的政策を强いるが如きものであるならば一大不幸といはねばならぬ。世上の金解禁論者の態度に鑑み、更に又、かの歐洲戰後の大戰時に、二十二億の大金を手にしながら數年ならずして十一億余を浪費し盡くしたところの日本人の遊蕩的天性に鑑み、甚だ憂ふべきものあるを遺憾とする次第である。」くり返していふ、解禁問題はすでに當該者の手に委ねられてしまつた。しかも當該者また顧次輿論に順從しやうとする態度が見える。この時われ等の解禁が持つ重大使命とその出發點をおもふや誠に切なるものがあるのだ。」

六百萬圓增程度で 喰ひ止めたのは成功
復活運動猛烈だつた豫算も 結局特色を維持

【東京】明年度豫算は總額十七億三千二百九十萬圓と決定、豫算閣議において三日間にわたり論議された結果、各省の復活要求および興業の强要相當强烈なものあり三土藏相はじめ大藏省側が可なり强硬な態度を持して應酬したが、結局六百萬圓程度の新規要求を容認することゝなつて、總豫算は十七億三千九千萬圓程となつたが、さしも猛烈だつた新規事業復活に對して僅々六百萬圓增の程度に喰ひ止め、殊に政友會の要望たる積極主義から公債增發を主張する聲相當有力であつたに拘らず、殊に藏相が健全を固持して讓らず結局公債不增發の大方針にゆらぎを來たさなかつたのは、三土藏相の男を上げたところといふべく、從じてたとひ六百萬圓程度の新規增加を來たしたりとはいへ豫算編成の大方針たる緊縮方針および公債不增發の目的は貫徹されたといふべきである

徹底的に割られた 內務省豫算
復活要求の肚を極め 大藏當局に交涉

【東京】明年度豫算として內務省が新規要求中大藏省の査定に削減された主なる費目は左の如きものである（單位千圓）

神社局

一、神社制度調査會設置費……二五

主として祀祭制度、社格制度、財產管理に就いて調査研究するが近き將來に神社法制定となさんとするその準備機關となるものである

一、神社營繕費……四四〇

神社の社殿修理をなすもの內譯左の如し。

靜岡縣伊豆山神社十九萬圓（二ヶ年繼續）

京都府賀茂神社十萬圓（同）

滋賀縣多賀神社十五萬圓（四ヶ年繼續）

地方局

一、地方財務監督官設置……五〇

放漫に流れ易い地方財務の監督を嚴重になさしめんとするもので、各府縣は勿論の事、六大都市の財務をも監督せんとするものである

衞生局

一、各自出張病院設置費……一二〇〇

初年度四〇〇三ヶ年繼續事業として草津溫泉地區に設置

土木局

一、直轄河川改修費

那珂（德島）大野（大分）兩川の外本年新に要求したるものは全部削除され、既定河川改修費繰り上げ及木曾川支流改修費は認められたのである

一、港灣改修

淸水（靜岡）小名濱（福島）細島（宮崎）土崎（秋田）宮古（岩手）浦戸（高知）四日市（三重）七港の修築費及既定港灣修築費の繰上げが昨年通り認められた外、關門海峽修築費が初年度十萬圓丈け認められた、他は全部削除

一、道路改良

昨年は七百萬圓を增額せられてゐたが、今年はその增額を認めずこれを全部削除

警保局

一、消防施設補助金……一〇〇

一、警保委員會費……三〇

社會局

一、消化器傳染病及寄生蟲撲滅研究費……一〇〇

一、公設質屋增設補助費……三〇

一、海外移住組合增設費……一、七〇〇

一、海外移民保護施設費の增……一、五〇〇

一、海外移民產業資金貸付……五〇〇

なほこの外官廳統制供給費の增、自治講習所設置費、災害土木費、借入利子補給費、警察幹部および消防強化費、警察研究費、土木局の道路改良費、產業道路新設費、社會局の移民保護官設置費、職保官設置費、地方改善費、職業紹介地方部の設置費等はそれ〴〵緊縮方針に從つて削除或は削減されたが內務省は是非共これが復活要求をなすべく近く態度をきめるはずであると

國際ロータリー 倶樂部とは何ぞ
その組織＝目的＝會合

「國際ロータリー倶樂部とはいかなる會ですか、御存じの方は御教示下さい—一讀者—」

× × ×

ロータリー倶樂部とは、國際ロータリーに加盟したる一倶樂部にして、その設立せる一都市において各職の事業家中より一業一人の割により代表的なる人を舉げて會員とし、毎週一回會合し、會員相互の友誼を厚うし、倶樂部の目的たる「奉仕」の理想を、各自の事業の上に、又日常生活の上に、實現せん事を努むるものである。」一業について一人の會員を選ぶ理由とするところは、會員が各自相異なれる事業職業を代表する結果、自ら社會各職の事業に對する理解と同情とを生ぜしめ、また會員は各代表する事業の上に「奉仕」の理想を實現して、他の同業者にその向ふべきところを知らしめ、團體として又個人として『自我を超えたる奉仕』と『最もよく奉仕するものは最も多く利す』の標語を是認し、以て全世界の平和と幸福を增進せんとするものである。今やロータリーは、世界中四十四ヶ國に存在し、倶樂部數二千九百三十二、會員數十三萬七千人を有し、我國においては東京、大阪、名古屋、京都、大連、神戸、京城の七倶樂部、會員數約四百名ある。會合および會合の目的は左の通りである

會合 ロータリー倶樂部員は必ず一週一回簡單な午餐又は晩餐會を催す外に屢々各都市間の倶樂部會合を開く、各倶樂部はまた一年一回大會を開催する。更にロータリー倶樂部國際大會は一年一回多數會員を有する都市で一週間に亙つて開く

會合の目的 ロータリー倶樂部員會合の目的は凡そ左の如くである

イ、有益なる友人を作らんが爲

ロ、純眞なる友情を求めんが爲

ハ、倶樂部にして互に相扶くる友情を進めんが爲

ニ、各方面に亘る職業的智識を得んが爲

ホ、個人及社會に對する奉仕の精神を發揮せんが爲

ヘ、能率增加の利益を得んが爲

ト、自己の利益を基礎として考慮するより寧ろ社會全般に及ぼす奉仕として考慮し新しき向上を期せんが爲

加入希望者の方は『京城日報社ロータリー事務所』宛倶樂部要項請求の事—係—

議會提出の 內務法案
各局で立案中

【東京】目下內務省當局において來議會に提出すべく立案中の法律案は

一、府縣制中改正法律案（地方局）

一、市制町村制中改正法律案（同）

一、北海道制中改正法律案（同）

一、六大都市特別市制法律案（同）

一、地方稅制限に關する改正案（同）

一、健康保險法中改正案（社會局）

一、救貧法案（同）

一、出版物法案（警保局）

一、著作權法中改正法律案（同）

一、出版法案（同）

一、自動車道路法案（土木局）

一、港灣法案（土木局）

一、衞生組合法案（衞生局）

一、污物掃除法改正案（同）

一、國立公園法案（同）

一、都市計劃法中改正法律案（地方局）

一、兒童保護法案（社會局）

一、感化法中改正法案（同）

一、船員保險法案（同）

一、勞働者災害扶助法案（同）

一、工場法中改正案（同）

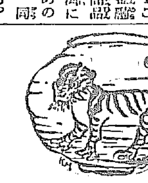
一、傳染病豫防法中改正案（衞生局）

一、地方稅法中改正案（地租營業稅の地租委讓に伴ふもの）（地方局）

等の諸案であるが、この中撫否未決定の物も幾分かある模樣である

思ひ出すことども (42)　【禁轉載】
總督をなやました 小松氏の朝歸り
『粹界の秘聞』その十

實仙居主人述



統監府外事部長小松綠氏は、語學に長じた點を伊藤公に見込まれた人物である。したがつて公の行くところは如何なる歡樂の場所でもお供した。その結果か否かは知らないが、小松氏もあまりひけをとらない粹名を馳せたものである。その有力なる證據としては當時花形にあつても、拘獸にあつても、『御贔屓のお座敷役』と稱して小松氏のいきな座敷の拂てない藝妓はなかつた（その頃の藝者は浴衣なりたんぜんなり個人用を座敷へつけるのがはやつてゐた」氏の座敷は拘獸のやん奈と十九江であつた

◇

然るに時代はかはつて寺內總督の世となつた『どうも小松の遊び方がひどすぎる……』といふ噂が總督の耳に這入つたから堪まらない。或日總督は、この噂を確かむべく、便城殿の玄關に立ち寄り『小松が朝歸りをするといふ噂があるが、どうだ見たことはないか、今後監視してゐて、もしあつたら報告するやうに……』と命令して立ち去つた。困つたのは玄關の巡査である。小松氏の朝歸りは殆ど每朝のことであるので、夜中ありていに報告すれば、いつも顏を合はせる小松氏に對して氣の毒である。そこで巡査四名の巡査が相談の結果、まづ四分の一程度の處を報告しやうといふことになつた。」

この內報を得た總督は『小松の遊びも評議に謂べた通、評判ほどでもない。なアに月に四へんや五へん位は男の常だ。兎角世間の噂等は大袈裟な風説をしたがるものだ』と論されたといふことである

ゆゑに、小松氏もこの便城殿交番の巡査だけには頭があがらずよく叮嚀にお辭儀をして通るのを見掛けた。」

◇

目賀田種太郎氏が拘獸の秀子に執心があつたことは先に述べたがその頃拘獸の理髮と玉で中をきかしてゐた米谷秀吉氏も、この秀子に參毛を讀まれた一人で、同じ東拘の井上幸哉氏は、拘獸のぽんたにねんごろを重ねてゐた。ある夜井上氏は、百圓札をぽんたに見せて『お前はこれを知つてゐるか』と聞いたことがある。ぽんたはそれとは知らず何かのレッテルと思つたのか『そんな機器に澤山貼つてあるわ』と答へた。すると井上氏は『この紙の幾分だけあつてもお前を左右することが出來る。ものはためしだ。一つ實行して見やうか』と笑つた。それに對して『旦那失禮ですが、わたしは風藉玉ではありません、馬鹿ぎれなんかで驅かされてたまるものか』とたんかを切つた。しかしその夜から彼女はその手ひらで井上氏の自由になつた。數日後それが本物の百圓札であつたと知り『なぜあの一枚を貰つておかなかつたか』と、會ふ人毎に愚痴をこぼしてゐたものだ。」

◇

京城の吉原譚盛裁を丸め込んだは拘獸のやん奈ッ

天龍川の恩人 金原明善

山田司海

四、人の言葉をきく

明善は、少年時代から氣性が大きかつた。見かけはやさ〳〵して女のやうであつたが、內心は時の勢に屈せぬ剛直のところがあつた。人馬といはゞ馬。牛といはゞ牛として、甘んずる老子の心を自分のこゝろとして他人のあなどりにもたえ忍ぶ修養はつとめてゐた

十八の時、師僧眞志和尚のもとに通ふ折、那屋の前に足をとめた

そこの那屋は年から年ぢう、日も休んだ事がなく、一生懸命働いてゐた。なにを樂みに、そんなに働くのかと、明善は怪しみながら、那屋の親爺にたづねて見た。

『おぢさん。いつも〳〵、そんなに働いてをつて、那がこりはしないか。』

ときくと、親爺はニコッと笑つて

『ハ、ア、坊チャンもだん〳〵若へるやうになつたな。坊チャン人間といふものはな。稼業に精を出すと、自然面白くなるものです。丁度那の骨をつくるのは、自分の骨をつくると同じやうなものです。骨のころやうな事があつては家一家の繁がいたゞけません。』

と、答へた。

明善少年は、これをきいて、「ハゝあ」と膝をうつた。こゝだ。仕事といふものは、面白味の出るまで精を出さなければ、決して能率のあがるものでない。仕事を樂みにするやうにならなければ駄目だといふ事を體得したのである。」

× ×

また明善は、自分の住んでゐる土地が、年々、水害をかうむるので古老について、大洪水のあるときは、どんな前兆があるかといふ事を研究的にきいて廻つた。

ところが、村の高地に住んでる盲目の老人がいつた。

『お前さんは感心だ。今日の事をきかないで、明日の事をたづねる年は若いがなか〳〵話せる人だわしは誰にもこんな事は話した事もないが、お前さんだからいつて置く。

ね、暴風雨が來るとか、洪水が出るとかいふことは、これは人業でない。天の業だ。天の業だが、われ〳〵とても天のもとに生きてゐる。天の心を讀む事が出來ぬはずはない。わしが數十年の間に經驗したところでは、洪水の出る年にはキッとかういふ事があるよ。鳥が高い所の上に巣をつくる。それからは、大洪水のあるときには、ながい雨がつゞいて、川の水のにほひが、大地土くさい、その紗なにほひが、まづ、わしの鼻につく。そんなときには、必ず目をくれず、わし等は高い山に逃げてゆくのだ。な、命あつての物だねではないか。』

なるほどな、明善は考へた盲目の老人は心をひらいて、自分の前にひざまづくまじめな青年に智慧を施したことを滿足さうに笑つた

『おぢさん、ありがたう。さういふ事は容易にわからぬ事です。おぢさんの苦勞をたゞで貰つたやうなものですね。』

と、いつて厚く禮を述べた。

明善が出水の豫言に妙を得てゐるといふのは、かうした名も知れぬ智者に學ぶところがあつたからであつた。」

× ×

明善はだん〳〵と成長した。

敎ゆける賢母の懷によつて、才色兼備の妻を、何の苦勞もなくして身邊におく事が出來た。經濟觀念の發達した父によつて、若くしてその家計を支配する地位を與へられた。」

持てばこそ、その富を愛するものである。明善の父は『あの偉なら、わが家の身代を傷つけはせぬ』といふので、心はたしかで、酒を飮んでも亂れない。あれはわしはづれた事はしない。あれは以上の人物ぢや。』と、いつて悅でほめちぎつて、遂に早く身代をゆづつてしまつた。」

財産を、明善に相續させたのは明善が二十六歲のときであつた。明善は、父の職をついで總本家の代官となつた。間もなく安政四年（昔の江戶）へ出かけたのである。即ち主家の財政が不如意になつたので、今日において申せば、財政整理を仰せつけられたのであつた。」

明善は、この大役を命ぜられて少からず驚いた。如何にこれを處置すべきか。兩腕をくんでジツと考へざるを得なかつた。」

眞空管 ラヂオ用 サイモトロン

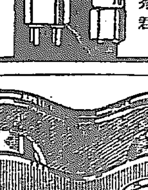
懸賞當選發表

課題「私がサイモトロンを選んだ理由」

一等賞（一名、サイモホン携帶用受信機（定價金八拾五圓）壹台）
北海道岩內町 若狹岩藏君

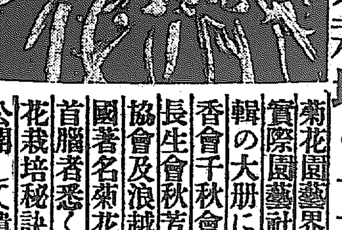
二等賞（二名、ＲＣＡ製高級ラウドスピーカー（定價金六拾圓）壹個宛）
福岡縣糸島郡今津海濱院內 野正秀君
北海道空知郡中富良野村市街地 ラヂオと樂器店內 山川俊吉君

三等賞（四〇名、サイモホン選貨器（定價七圓五拾錢）壹個宛）
入賞者名略、但し入賞者には直接御通知す



マツダランプ製造元 東京電氣株式會社 神奈川縣川崎市

御大典記念臨時增刊 實際園藝 菊花栽培秘訣



菊栽培の一大指針
菊花園藝界に贈る實際園藝社苦心編輯の大冊にして秋香會千秋會重陽會長生會秋芳會菊花協會及浪越會等全國著名菊花團體の首腦者悉く執筆菊花栽培秘訣を詳細公開して遺洩なし

美濃菊と大菊の栽培…秋香會審査員 蛭間鐐太郎
中菊の稈作仕立法…秋香會副會長 大塚榮吉
中菊の鑑賞と審査法…秋香會副會長 中山恒三郎
菊の開花期の調節法…同名譽會長 曾根子爵
菊の定植と鉢栽法…千秋會理事 高橋節夫
菊の灌水法…千秋會理事 東海三郎
大菊の培養土研究…千秋會理事 寶閣善教
大菊の肥料…千秋會理事 佐々木第三郎
東京に於ける大菊の將來…同常務理事 笠羽淸吉
理想花としての大菊の標準…重陽會副會長 池田喜兵衛
大菊の培養秘訣…重陽會理事 佐々木貞美
大菊の挿芽について…重陽會審査員 內藤福太郎
大菊の根分けと灌水法…長生會審査員 井上長晉
小菊の盆養の仕立法…長生會理事 雪山生
小菊培養の急所…長生會理事長 鳥居信之助
小菊の懸崖仕立法…長生會理事 堀井重助
懸崖菊の培養と審査法…長生會審査員 矢田憲吉
大菊の現在と理想…實際菊花協會 木村太一郎
京阪型大菊と實生…實際菊花園協會長 菊地幽芳
大菊の實生新花の育成…東浪秋芳會 辻林吉雄
濱盆利用大菊の切花栽培…東大阪園藝場主 猿棒忠恕
大菊厚物栽培と實生法…浪越會顧問 宮嶋吉太郎
名古屋中心の大菊管物の栽培…浪越會副會長 鈴木槿二
肥後菊及絲菊の栽培…京都植物園主任 吉
瑳琅に於ける瑳琅菊の栽培…京都瑳琅 件金三郎

全國愛菊家悉く執筆　以上はホンの目次の一部に過ぎません此外全國著名の菊栽培地に於ける大家數十名が執筆してゐる

國花としての菊…秋香會會長 林伯爵
御紋章菊の由來…敎授學者 沼田賴輔
菊に關する園藝古書…理學博士 白井光太郎
菊の早期開花法…帝大敎授農學博士 宗正雄
肥後菊の話…式部官 東郷彪

グラビヤ版及原色版の美しき 美術寫眞版 菊花畫報
宮內省御貸下げになる觀菊會寫眞五頁を筆頭に大菊中菊懸崖等全國の代表的名花を悉く收めて原色版グラビヤ版及高級寫眞版に復製の上アート紙に滿載印行

御註文の手引　全國書店にて販賣して居ります故最寄書店にてお求め下さい、賣切の節は定價に送料三錢を添へ申込み下さい

定價一部六拾錢 送料一部三錢
東京神田錦町一丁目一九 實際園藝社 誠文堂
振替口座東京五六〇六六

米國製 ダイヤモンドチエン
◎自轉車用 ◎自動車用 ◎機械傳導用
各寸法各種豐富
輸入元 京城府黃金町一丁目 株式會社 丸石商會支店
本店東京 支店名古屋

クスリハ山岸
卸 小賣
合資會社 山岸天佑堂
京城府本町一丁目 振替京城 電話本局 三一二・七〇二・二四三〇〇・二三番
毎月營業報發行

內科 小兒科
入院隨意 普通病室及傳染病室
醫學博士 古城憲治
京城明治町一丁目 電話本局二四二番

忠北の畜産（三）

養豚—養鷄—養蜂

養豚 新政施行當時の頭數は僅に一萬千余頭に過ぎざる狀態なりしのみならず其の體軀矮少にして體重四貫乃至六貫以下の品種劣等のものなりしを以て早熟性にして其の風土に適するバークシャ種を配して改良すると共に農家の副業としてこれが飼育を奬勵することゝし明治四十五年地方費を以て種豚四頭を購入し道種畜場をして繁殖をはからしめその生産種豚はあまねく民間に配付斯種の普及に努め爾來臨時恩賜金或は畜産組合等をして年々種豚の購入貸付をなさしめ更に大正十五年より畜産同業組合をして種豚場を經營せしめ同組合における所要種豚の生産配附に努めしむる等これが普及と在來種の改良に力を致したりといへども飼料その他の關係上改良種豚の普及は意の如くならず今なほ四千七百余頭に過ぎざるも在來豚に至りては年次いちじるしく增加し現在においては四萬二百余頭を算するのみならず益々增加の趨勢にありよつて一層これが改良增殖を促進する爲本年度より採肥豚を奬勵することゝし先般これが規程の制定を見たり

養鷄 新政直後における明治四十年末の統計八十六萬一千九百余羽にすぎざるをもつて明治四十四年臨時恩賜金を以て『プリマスロック』六十羽大正三年『白色レグホーン』六十羽を購入し前者は各郡に六羽づつ後者は各公立普通學校へ預託し繁殖をはかると共にこれが飼養種卵の配附をなさしめ次いで大正六年道種畜場に以上各種の種鷄を同十二年には更に『ロードアイランドレッド種』を飼育せしめ繁殖をはからしむると共に種鷄種卵を廣く民間又は畜産同業組合に配附し以てこれが普及をはかり爾來畜産組合をして種鷄部落の選定或は道種苗場における種苗場を畜産同業組合聯合會に移しこれを經營せしめ專門の技術員を設置し指導を擴張せしめ飼鷄の改良に努めたる結果改良鷄三萬六千九百余羽（總數十六萬三千四百十二羽）に達する二割三分を算出するに至るの外なほ益々增加の趨勢にあり然してこれが一層經濟的價値を向上し促進を期する爲大正十四年度より年々品評會を開催し飼鷄の改良をはからしむると共に鷄卵の利用を奬勵しかつ生産物の販賣をして昭和二年度より畜産同業組合聯合會をして飼育技術の途をひらかしめたるにその成績頗る良好なるを以て更に三年度より食鷄共同販賣の斡旋をもなさしむべく計畫中なり

養蜂 大正元年の調査によれば舊態的に飼養せらるゝに拘らずその飼養戸數二千余戸群數わづかに三千七百余群に過ぎざりし狀態にあり殊に在來種は採蜜量すくなく繁殖に多大の手數と注意を要するあり爲に著しき增殖を見ず改良種は大正五年『イタリアン』及び『カーニオラン』種各一群を道種苗場において購入飼養せしめ一般普及に努め飼養管理および採蜜法の改善に關し講習會を開催せしむる等これが普及に努めしも昭和二年末の統計によれば飼養戸數四千四百余戸群數八千百余群を算出するに至れるのみならず『イタリアン種』『カーニオラン種』および『サイプリアン種』に其の雜種等も飼養戸數三百余戸群數九百余群に達し中には十群以上の飼育者にして相當の利益を擧げつゝある者少からざる狀態にして蜜源の造成に伴ひ益々增加の趨勢を示すに至れり、しかして昭和二年における蜂蜜生産は一萬一千余斤價格五萬六百余圓、蜜蠟四千余斤價格六千余圓なりあり

機關の設置 畜産に關する指導奬勵機關として明治四十三年度より地方費支辨技術員一名を道種苗場に配置せんとし同四十五年度より國費技術員一名を道に配置せられ以來地方技術員を各郡に一名づゝ配置し各郡におよび獸疫の豫防等に當らしめたるが朝鮮物産同業組合令發布と共に各郡に畜産同業組合を設置せしめ産牛行政の圓滑に當たらしめつゝある

慶尚南道

南鮮麻雀選手權大會

來る十一月三日 釜山京日支局主催

わが社の全鮮麻雀大會以來釜山を中心とした南鮮方面でもこの大會の希望者が非常に多く、この希望によつて來る十一月三日明治節のよき日を選び、殊に日曜日と引續く機會を以て別紙社告の通り今回釜山京日支局主催の下に第一回南鮮麻雀選手權大會を開催することゝなつた。しかして二十四日夜各幹部は京日支局に會合し今回の大會につき左の如き申合せを行ひ散會したが申込者はこの規定により申込を受付けることになつて居る。なほ釜山は全鮮でも最も麻雀がさかんに行はれてをり、すでに同町會でも前後八回の大會を開催したが常に申込者三、四百名におよびその大部分はやむなく入場を拒絶してゐるが、今回の大會も會場の都合では豫定數以上は入場を拒絶するのやむなきに至るであらう。（釜山）

申込注意事項

一、參會者は十一月三日正午迄に會場へ來場のこと
一、競技開催までに參會せざるものは棄權と見做す。但し此の場合會費は返戻せず
一、地方參會者の便の爲め午後九時頃終了す
一、勝負は四回戰とす
一、組合せは總て抽籤による
一、參觀者は會場の整理上絶對に拒絶す。
一、總てルールは別項規定によること
一、役員顧問鼻木道夫氏、北村勝藏氏、會長高須賀虎夫氏、審判委員長加勝消一氏審判委員笹山寛氏、内野儀氏、内野節氏、近江喜俊太郎氏、鶴谷勝治氏、山本來二氏、國田榮三氏、佳原氏、佐藤誠一郎氏、栗山興氏、檜山英一氏

競技規定

擲骰（場所莊家のきめ方）長老（二回目よりは最高點者）投したる二個の骰の目を合して方位を定め再び同一の人が擲骰して方位牌（東南西北）の配分に伴ふ座席の決定を目次に東位にあるもの擲骰して當りし者が再び擲骰して莊家を定む

採點（イ）收支么二式（銘と子二對一）（ロ）副底二十副（ハ）滿貫四百副（ニ）各自持點二千點總て點の計算は四捨六入とす

和了 採點は高き率に依る例へば全部聽子の手にて最後の點合せを二二三四と持ち二五の定牌の際にて和了するも單吊に非ずして是を平和と認むるが如し麻雀は他にありて九八七六五と持ち四七の定牌の場合七筒の者が捨てたる時之を邊張と取つた方高點、の時はそれと認め平和となし得る場合は無點と認るが如し單吊の窓嵌に依れば二三四五六七の定牌の時一四七を單吊として和了した場合單吊とし平和とせず

平局（イ）王牌—輪莊 王牌の末尾より數へて十四個を王牌としそれに達すれば無勝負とす十四個ある毎に一個を增す
（ロ）四槓算部—連莊 四度目の槓を開槓なせば平局
（ハ）例牌—莊家の例牌は輪莊 散家の場合連莊 異りたる公九牌種の場合又は九種以上の時（散家は初めの自摸にて九種なるも可）
（ニ）三家和—連莊 一個の捨牌にて三人同時に和部の場合
（ホ）同牌連打—輪莊 最初に同一の牌を續けて四個打出したる場合

上り役 一翻の部 平和對對和、混一色、嶺上開花（自摸得點）槍槓、海底撈月（自摸有點）を暗刻（明暗槓共に不認）混老頭（混么九）小三元小四喜
二翻の部 不吃、碰（宣言後取消不可、包牌無責任但し間違ひなる宣言は沖和の部に同じ）
三翻の部 淸一色 天和、地和、人和、三元和、四暗刻、四喜和、十三么九淸老頭、字一色、九蓮寶燈三槓子、八同連和

罰則（イ）沖和（和錯）散家二百副莊家四百副莊家の沖和‖輪莊散家の沖和‖連莊
（ロ）多牌少牌（不能和）兩者共無得點

包牌（滿貫の定牌以外は絶對的とす）
（イ）淸一色九蓮寶燈の場合三副露の時種牌を打ち和部せしめた者一人拂ひ
（ロ）四副露させ最後を自摸により和了せし場合一人拂ひ
（ハ）四副露させしか更に種牌を打ち單吊和了せしめたるもの前者責任を解除し後者一人拂ひ
（ニ）三六和二副露の場合第三種牌の打牌により若くは三副露をなさしめて然る後和了せし場合一人拂ひ
（ホ）四喜和字一色淸老頭小三六小四喜右に同ず

賞 連和破り（八回目又はそれ以上の連和を破りたるもの）得點半滿款にみたざる時は半滿款‖より以上は得點に依る

米穀特定運賃設定

要望に決す

釜山商業會議所の交通部會は廿五日午後二時から開會されたが問題となつた米穀運賃連減の件は米穀取引の地位において特種の立場にある釜山としても無論であるが殊に低い程度の運賃をもつて第一産業とする朝鮮の鐵道運賃が内地の鐵道運賃に比較して二割乃至三割の高價なのは不合理の甚だしいものであるとの理由から米穀特定運賃設定の件を要望するに決定し次いで材木運賃特定據ひの件は新義州、安東の如く釜山をも特定驛に加入させることは米材、露領北洋材の集散が多く、釜山として當局の鮮材助長の政策に背反するおそれがあるので實施困難との事情がある結果釜山としては單に材木積出しの際鐵道にて實施する例斤制度を廢止するを當局へ要望することに止め鐵道驛貨物組合撤廢の件は臨席の古川運輸事務所長から事情を指摘して賄入驛迫の無根を説明する處があつた（釜山）

統營の御大典奉祝次第

統營面は御大禮の奉祝を左の順序によつて行ふ事になつた式場は統營神社の境内とし當日午後一時三十分煙火を打ち上げ午後二時まで參拜者一同參集の上式開始
一、奉祝式十一月十日神主、學式面民總代として司會者面長玉串を捧ぐ各團體毎に東方に向ひ縱隊となること萬歳奉唱（判事發聲一同唱和）留唱一發一同敬禮閉式
一、奉祝宴十一月十日午後三時三十分開始、留唱一發場所配水池高地面長開會の辭萬歳三唱面長發聲
一、提灯行列十一月十日午後七時統營市場集合（市民全般）行進中は奉祝歌を唱へ各町の指揮は各區長之れに當ること
一、國火打揚場所南望山時刻十一月十日午後七時より十分毎に打揚十一月十日十四日十一月十六日大嘗祭大饗第一日午前九時留唱二發宛
一、各町總催し物十一月十一日は各町共必ず催し物を出すこと左側通行を勵行すること十二日より十六日迄各町趣向の随意とす
一、國旗軒提灯 其の他各戸は十一月十日より十六日迄國旗を揭ぐること尚其の間軒提、燈籠、造花等にて可成裝飾をなすこと各區は其の間適當の場所に大國旗、大提灯（或は電飾）を建ること（統營）

回——金剛山探勝の池上政務總監——回

統營署の秋季射擊

統營警察署秋季射擊大會を二十二日午前七時から明井里射擊場で開催午後五時終了した、門脇署長の講話に次いで賞品を授與した入賞者は左の如し（統營）
▲一等三一點松田部長▲二等二八點坂井巡査▲三等二六點敎樂木部長▲四等二四點渡邊部長▲五等二三點井上巡査六、一九點小出水巡査▲七等一九點車巡査▲八等一八點佐藤警部補▲九等一七點平塚巡査▲十等一六點門脇署長

龍鐵對釜鐵

けふ對戰

龍山鐵道軍は廿八日午後二時から釜鐵軍と雌雄を決することになつたそのメンバー左の通り（釜山）

龍鐵軍 野田 田嶋 島原 村 閔 千岡 代
　　　谷 朴 藤 柳 後 見 川西 網 今 熊
　　　1 2 3 4 5 6 7 8 9
釜山軍 野本 谷 木村 島下 木田 佐々 牟
　　　中寺 三 佐中 筑 木寺 吉藤

共進會と品評會

御大典奉祝記念をかねて慶南各府郡では地方の特色を發揮した共進會或は品評會を開催する處が多く本月二十日までに道へ申達して來たものは左の如くである
▲朝鮮船用、動機共進會、水産用品展覽會は朝鮮水産會が主催となつて釜山北濱海岸の海港檢査所構内を利用して十一月十一日から一週間開催し、既に會長審査長以下全役員も決定し代表的發動機、モータ等四十五點水産用品は六十八種五百七十九點に達し興として農林省から水産狀況を寫寫しフキルムを上映し朝鮮の水産づくめの試食店を開く等見物人を吸集する準備も
▲メートル展覽會は釜山府と商業會議所のほかに各學校が後援して來月九日から十日間釜山驛前の慶南物産陳列館を會場としてメートルに關するあらゆる參考品を蒐めるほかメートル智識普及のため反物、酒等をメートルで即賣し長さ量さなどの懸賞當て物もあると言ふ努力振りである其の他には
▲固城郡物産品評會を十一日から三日間御大禮記のため郡が中心となつて邑内普通學校で開催賞授與式には知事が臨席する筈ほか加藤本道務課長が審査長となつて審査に當る

南鮮片々

▲宜寧郡でも邑内普通學校で同郡御大禮記念のため郡主催で五日から三日間物産品評會を開き郡農苗場長が審査に當ることに決定して居る（釜山）
◇釜山消防組の秋季演習は來る四日午前八時から大正公園前廣場に於て器具機械及び飾品點檢放水演習等を行ひ次いで全市に亙つて防火大演習を行ふことに決定した
◇豫算減縮の結果百拾名の癩患者の退院解放を餘儀なくされた東萊西面のマッケンジー氏經營の癩患收容所の善後策については一時に解放される場合には釜山府へ癩患者が殺到する危險があるので當局でも種々措置を講じたが地方費及び府費にもその財源がない爲め殆んど不可能な狀態に居た處、二十五日夜同國癩者上に開かれた釜山繁榮會で集まつた大池、水野、吉岡小泉各有力者間に甲論乙駁の末本年度分の經費二千百八十四圓を府民有志で寄附しては如何との事になり委員をあげてマッケンジー氏に對し何とか後援をし患者の舉來を防ぐことに大體の話が纏つて八時半頃散會した

慶尚北道

改善の要はあるが將來は有望だ

慶北の酒に就いて 總督府清水技師語る

慶北道主催農産品評會審査長として來邱中であつた總督府清水技師は慶北の酒について語る
清酒は場所としては良いのであるがその割合に伸びない。之は酒が市場で賣り易いからであらう易ければそれだけ製造者に研究心がなく改善されないわけである。併し近來急速な進歩を見せて來たから將來は有望である鮮酒も集約法を實施してからなかなくよくなつて内地酒に殆んど變らないものさへある。これでこそ鮮酒もほんとに商品たる價値をもち得たものである。鮮酒にはまた鮮酒としてもこの特の味がある如く改良してもこの特味だけは失はせぬ樣注意すべきである。（大邱）

物産振興展

準備進行す

物産振興展覽會協讚會では會期切迫につれ諸般の準備が着々進行しすでに決定したものには幸町に二階に十九個の賣店、警察官の講演を務室六個中に四個の誘致場などにて目下建築中である又新設右側に食料品販賣所であつた觀覽館作り圖畫館設置などにはサーカスその他の興行場を作り商工經營と陳列館には五日より圖畫館設置および生花の陳列會を催すはずである

浦項商工會改造

繁榮會生る

浦項商工會は有名無實であり從來日本人を缺き最高幹部中谷會長同長大上商工部長增野部長が辭任し打捨てあつたが今回新らに改造で二十一日午後一時より浦項金融組合階上會議室において臨時總會を開催した出席者僅に三十一名ではあつたが會則の逐條審議に移り會名を改め浦項繁榮會とし内部を商工部、總務部に分け會員に名譽會員、特別會員、正會員、普通會員の四に區分し、特別會員は毎月一圓會費を納め專ら營利目的の法人が會員となり正會員には毎月五十錢普通會員には毎月二十錢の會費を納むる浦項公職、名譽職、官公署長が會員となり評議員には各町代より選び納むる會費額により各町より三百圓の御醵出する事に大體決し會長選舉を行つた結果會長に福島伊平氏副會長に森長忠三氏總務部長に瀬戸甲一氏商工部長に大上留造氏當選午後五時散會した（浦項）

朝鮮一の巡査派出所

片倉組から寄附

大邱大邸町の派出所は現在のものもその直前にある片倉生絲會社が寄附したものであるがそれが古びたといふので同社では今度また嶄新式のドイツ式廳舍を建造して寄附する事になつたこれによると完成後は朝鮮一の派出所となる

慶北雜俎

◇大邱女子高等普通學校二年生徒組四十三名は同校井上教諭が昨年の生徒のみを片愛するといふ理由で一寸不穩な形勢を示さうとしたが取調の結果さうした事實は全然なく一組の偏見から出た誤解である事が判明したので白神校長は二十四日生徒を講堂に集めて懇諭共に下る訓示をしたところ女生徒は校長の人格とその熱誠とに動かされて前非を悔い何れも涙を流して頭も上げ得ない美しい劇的シーンを見せて圓滿に解決した。
◇道内の秋蠶實收穫は一萬二千百三石で前年に比して二割六分の增加である
◇大邱府では御大典記念事業の一として府政功勞者を表彰する筈であるが財務の片山重太郎氏は明治四十四年民團時代から引續き今日迄の勤續者であり又衛生係監督補屬原三次郎も大正三年以來の勤續者にて此の外數名の吏員も表彰することに内定した
◇慶尚北道主催の社會事業講演會は廿九日午後七時より第一小學校で開くことになつたが講師は東洋大學教授小島幸治、東京職業紹介所長豐原又男、本府囑託李覺鐘の三氏と決定した尚同夜は右講演の外朝鮮の社會事業、勞働者等の活動寫眞數卷の實映寫をなす
◇大邱公立商業學校では廿八日午前九時より同校庭に於て運動會を開催

盟休生策動

警察の取締り嚴重

大邱高等普通學校の盟休生は裏面において種々策動してゐる形勢があるので大邱署では深甚な注意を拂ひ查察を怠らないが二十五日も二、三盟休生を召喚して取調べを行つたが不良分子に對しては今後徹底的に取締る手を伸ばす方針である。（大邱）

江原道

御大典記念事業

原州金融組合の計書

原州金融組合では御大典記念事業として新に左の事項を實施すると共に野本理事以下大活動をなし着々準備を進めて居るが特に各面に於ける組合員に依る貯金組合組織は各洞毎にその成績を期待されて居る（原州）
一、組合表の發行 十一月から毎月發行して組合員に頒ち組合精神の普及と勤儉思想の養成組合の利用せしめて地方産業の開發を圖るため新に組合員を募集
二、組合員の募集 廣く一般に組合員の周知を圖る
三、貯金組合の組織 各里に之を組織し勤儉貯蓄の美風を助長す
四、貯金の大募集 一齊に記念貯金を勸誘し普通預及び多數の配布の貯金通帳に記念スダンプを押捺すること

原州鄕軍分會總會

原州在鄕軍人分會では二十二日午後七時から分會館に定期總會を開き會員三十余名集合し役員の改選を行ひ終つて一同懇親會を張り午後十一時散會した役員は左の通り
評議員▲式見小一郎▲多田又八▲宮崎保朔▲西林貞次▲遠藤太▲大島憲一▲中田勝瑞▲森安淳▲菊治郎▲植村忠清▲三輪以上評議員十名より分會長副分會長を互選の結果左の通り
▲分會長中田勝瑞▲副分會長多田又八

原州春川間電話線增設

原州春川間の電話は單線でしかも警備專用であつた爲通話上の不便甚だしく關係當局から具狀を具して上申中であつたが今回增設の實現をみることゝなり數日前から工事に着手し十一月中旬終了の見込であるが本年は原州から洪川まで一線を增設し來年全部完了することゝなつた本秋からは從來の如き通話に數時間を要しまたは終日通話不能等の如き不都合は大いに緩和されることゝなつた（原州）

咸鏡北道

清津商議の改選

十一月三十日施行

清津商業會議所の評議員改選は十一月三十日に行はれるので會議所では廿六日午後二時から役員會を開き内鮮人別評議員數決定の件および其の他選舉に關する協議を行つた、さきの改選期即ち昭和元年の會員數は内地人三百三十二名、朝鮮人七十名であつて評議員數は十二名（内）と四名（鮮）であつて來るべき改選期における會員數は九月卅日現在で行はれた結果内地人二百九十四名朝鮮人八十二名となつてゐる、内地人側が減じ朝鮮人側が增加してゐるがその增減に大差ないので内鮮人別評議員數は增減をみないであらう（清津）

鰊漁期來る

一臀五十圓見當

清津港附近の沿岸でこの頃盛んに鰊がとれはじめ、清津の安村、佐藤の兩漁船が活動してゐるが、おのく毎日二三百臀の漁獲がある清津魚市場では一臀四十八圓から五十圓まで小鰊は四十圓どころを唱へてゐるが、追々盛漁期に入るにつれて漁獲も好調に向ひ相場も下落するであらう（清津）

京畿道

反當り二石收穫

大豆增收の新記錄

京畿道西北部に産する大豆はいはゆる鐵道大豆および長湍大豆として一ヶ年約二十萬叺の輸移出をなしつゝあり品質の優良と耐寒な關係上内地需要者の歡迎する所なるがその主産地たる漣川、抱川、楊州、長湍、開城、坡州の諸郡にては從來品種の改良統一に力を注ぎて今日の好成績を納めたるもその栽培法の改善は未だ充分ならざるものありこれに鑑み右六郡においてはその改善を期する一方法として大正十五年以來各郡農會に大豆の試作會を組織し來り本年は京畿道農會において右六郡を區域とする大豆の多收穫作付を試作中にして十月上旬道および道種苗場、道農會技手を現地に出張し一臀の出品面積二反歩以上のもの百二十點につき野外審査を行ひ目下道種苗場において松本技手主査の下に採集現品につき決審中なるがその中には反當り大豆二石以上に達するものあり普通反當り一石三四斗に比して二倍以上の成績を擧げしもの有り右審査の結果は將來大豆栽培改善上の一紀元として一般に期待されてゐる

仁川から

◇豫て計畫中の仁川土産品展覽會は愈よ具體化し來る廿九日午後六時半から仁川商業會議所に大沼清太郎氏外十一名が集合し岡本會頭長と共に具體的協議を行ふことになつた
◇仁川敎育會では十一月四日午前九時から仁川高女コートに於て全仁川庭球大會を開催するが參加希望者は來る卅一日までに仁川小學校内同體育部へ申込まれたいと
◇仁川府立圖書館の九月中の入館者は内地人男百十五名（内學生三百五十四名）朝鮮人男四百六十名（内學生二百卅六名）計九百七十五名で一日平均卅七名強に當り前月に比し七十二名の減少を示したが女子の入館者皆無である
◇仁川海岸町四丁目三當地カフエー笠井キク（三三）は十月五日頃から李守粉（二二）李白浩（二六）の二名を雇入れ仁川署より再三屆出を通知したが何故か屆出をしなかつたので廿六日科料二圓のお灸を受けた

地方集會

▲八木學校長披露 慶北浦項警察署長八木光喜氏は十月二十五日午後六時より料亭喜樂に於て官民有志七十數名を招待し盛宴を張つた（浦項）

地方人事

▲齋藤吉十郎氏（朝紡專務）釜山滯在中の處廿六日内地へ
▲黑田綱太郎氏（東萊溫泉館主）現在總督事務所長栗氏と打合せのため同氏別莊に滯在中
▲孫永穆氏（新任中樞院參議）蔚山郡守より榮轉の同氏は二十六日來釜各方面へ挨拶のため歷訪三十日午前十時五十分赴任の筈
▲御賀海道參與官 勸農勵姊負指導講演のため道内沿岸各郡に出張講演中であつたが一先臨鼠東に二十五日から約十日間の見込で、延日、全州、平山、新溪、谷山、遂安、瑞興、黃州の大邱に出張した
▲石本平南警察部長 管内巡視の爲め成川、陽德へ出張中の處廿日歸任
▲山内平南衛生課長 寧遠郡へ出張中の處廿五日歸任
▲荻原平鐵運輸事務所長 黄海道へ出張中の處廿五日歸任

第一回南鮮麻雀選手權大會

日時 十一月三日（明治節）正午より
會場 釜山府大廳町穀物市場樓上
申込所及期日 釜山京日支局、栗山運動具店 申込締切十一月一日（日附）
會費 金貳圓（夕食を呈す）（地方は此の限りに在らず）必らず申込と同時に納付のこと
申込方法 四人一組とし 麻雀及卓子持本人當日持參のこと
賞品 一等優勝賞カップ、大型置時計、京日メダル、二等京日メダル、大型置時計、三等京日メダル、茶棚……以下三十等迄其他副賞山の如し
主催 京城日報支局

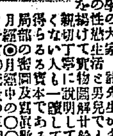
製造問屋 新新玩具各種 ●如何なる玩具の種類でも豊富に取揃へて居ります カタログ進呈 大阪松屋町四〇 末吉橋南詰 若林金次郎

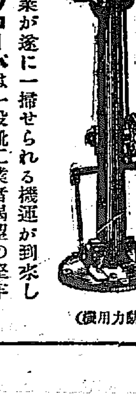
家傳 らい病藥 顔うなだれ、涙出で、手足しびれ腫あざ出來、水腫出來る等らい病は特効の家傳藥なりお困りの方は直ぐ御試め下さい照會次第詳報 神戸市六番町四丁目（二中前）本家 石井佐兵衛

中村テント 天幕 雨覆 裝飾 貸物 中村商店加工部 大阪市北區川崎町（表門筋角）振替大阪八一二三六番 電話北七七一五二番 カタログ進呈

暗黑より光明へ 七割利益事業公開!! 無益な苦心さ多田の浪費を省け 合理的醸造法 醤油 酢 ソース 兵庫縣西宮市 灘釀造化學研究所 模倣より獨創へ 本邦唯一通信講座（說明書呈）

姙娠自由自在 四六判上製本紙數約二百頁 ●注文は葉書にて

生殖圖解と性交 子が出來る法

●處女も人妻も青年も必讀の良書はコレ‖本書は有名な性學の大家、諸先生が多年の研究した發表せられし大珍本である
發賣元 大阪東區谷町四停前 振替大阪七四八一三 中央研究會 定價壹圓五拾錢の處大割引送料共特價九十五錢

能率の增進は生産費の低減である!!
輕便 フローバ靴底出シ縫機 ‖溝切り機附屬‖

（動力用機）
手縫作業が遂に一掃せられる機運が到來しましたフローバは一般靴工業者渇望の堅牢輕便實用低廉の四大條件を完備した機械です。本機は動力用と手廻用の二種あります。
輸入元 神戸市三宮町一丁目一八〇 株式會社 村田梅谷商店 電話三宮 一五二四 四五四三
代理店 京城府黄金町一丁目一六五 ペニンシラ洋行 電話本局三六三九番

誰でも自由に出來る 姙娠調節 (A印)舶來の妙器 ベッサリーム
多産や病弱の方が一時的姙娠せぬ樣又子供を適宜に産んで強く育て上げ更に充分の教育を授けたい方が本品で調節すれば常識上合理的最良法で西洋及我國の各家庭に盛んに使用せられ尚又子宮内膜炎の完全な豫防（使用後洗滌す）多數使用者の實驗者は共に喜びで感謝せられ…名藥店にも御座います
東洋總代理店 神戸市元町通四丁目 柴田商店輸入部 振替大阪三四五九番 電話元町四四四三番

修養と實益を兼備せる家庭副業の福音 寫字員募集 大阪市港區西田中町二丁目遊園地前 榮光社本店

本欄特別廣告取扱 大阪淡路町三 浪華廣告社

黄海道

沙里院の競獵大會 十一月四日擧行する

沙里院猟友會では十一月四日競獵大會を開催するので目下その準備中であるがこの日の參加見込數は内鮮人を通じ四十余名に達するであらう規定は左の如くである▲集合場所鳳山郡廳▲集會及出發時刻午前六時半▲獵場出發の獵場判員より發表▲獵場所及時刻鳳山郡廳午後八時▲審判採點午後八時半▲持點數一流百點二流八十點三流六十五點四流五十點▲獲物點數鹿五〇〇豹三〇〇野猪一五〇ノロ五〇雉三〇鴨五〇雁一〇兎一〇雉子一〇以下省略▲採點方法各人の捕獲總點數より共者の持點數を差引きたる殘を共への得點數とす尚其捕獲總點數が持點數より少なきときは『マイナス』何點として計算し得點を算出す▲左記の場合は採點を認めず他人の捕獲したるもの又は前日に捕獲したるものを加ふる等の不正行爲を認めたるとき▲賞級一級より四級迄十一月二日審判員立會の上決定す▲賞品一等より五十錢迄とし其價格二十圓より五十錢に至る但其外に鷄卵、木杯等の副賞あり▲參加申込場所十月三十日迄郡廳今村苑勝郡實習午後九時場所未定會費二圓▲審判員上野郡守、阿波弘司中村伊之輔今村民藏、橋本光藏、高橋延吉竹馬己代太

聯合射撃會

黄海道の射撃會道警察部海州警察署等一百五名より成る第二回聯合射撃會は二十四日午後八時から海州射撃場で開催された來賓は柳參與官大野財務部長その他民間有志で終つて晩餐の催しあり午後四時閉會した入賞者は左の通りであつた▲二八點野本由者▲二五點吉谷光啓▲二三點岡德市▲二二點木瀬稲熊▲二〇點岩崎武雄▲來賓入賞▲一七點上村龍賓▲一一點朴性自▲九點北澤範者▲八點根記者▲六點近藤作治

龍塘浦築港起工の唄

今二十八日龍塘浦築港起工祝賀の催しにかゝみ祝賀會の席で紅君連の歌ふ新作龍塘浦節を紹介する(海州)

◇西鮮の米殻聚の大中群あとに控へた龍塘浦今日築港が出來たよらよ出で入るマータ汽船で賑ふ

◇振り下す鶴嘴の音高らかに築港の一歩を踏み出して末は世界の龍塘浦ぞと祝へマータ今日の起工式

◇黄海潤農穀源の前途の光今や天下に隱れなく門戸の使命は龍塘浦よ今日はマータ目出度い起工式

◇西鮮の不凍港龍塘浦今日は目出度い起工式いまに鐵道も開通したら海州はマータ中島の大都會

◇築港に海州市民の全力擧げし其の効ありて龍塘浦今日の工の初音聞く祝へマータ壽げもろとも

◇海州の西南一里龍塘浦巷はつゝじに夏はつり秋は月見に多は雪よ築港マータ出來れば大港

沙里院から

◇近頃の大小作件沙里院金組の不祥問題に關する解決方法としては權利保全の途が十分に付いて居るから若しわるくいつた所の損害は至極輕微のものであらうとは最近に組合當局の聲明した通りである

◇處が今尚問題は依然として問題とされ更らに香ばしき消息の傳はらざるはまだしも此頃では却つて事件が倍々紛糾しそうな狀勢にある

◇内容の發表は當分見合すとしても第一の當事者山本の妥及其親族等の之れに對する態度の冷淡さには一般非常に憤慨して居る彼等にして相當の誠意を示さない限り到底本事件は解決しそうにない形勢にある

◇韓地殖銀河波直協會頭、中村副會頭の三氏は誰から頼まれたと云ふでもなくほんの有志としての立場から廿日態々平壤泉面の山本方につき妥君等を前にように懇談を遂げ再考を促がす所あつたさうだがそれが果してどれだけの効果を呈するか見物といへば見物である

咸鏡南道

地方改良講習會

咸興郡社會課ではいよいよ近く開催の運びになつてゐる小農生産資金の貸出しに先立つて來たる十一月五日より三日間これに直接の關係を有する道内各面の郡職員、面吏員指導員等約百名を招集し地方改良講習會を開催(會場未定)する筈であるがその講演並に講師は次ぎの通りである(咸興)

生産資金の要旨　郡庶務課長　産業組合の指導と資金の運轉　郡本府社會課事務官　副業獎勵　庄田農務課長　農村振興と模範村の例話　日野社會主事　朴參與官　題未定　泉崎内務部長

風呂敷から足がつく 二人組強盗捕る

三水郡好仁面御夫平館乙(三〇)および目下住所不定金舜首(三〇)の兩名は九月卅日の夜同郡新加坡邑內なる支那人商店寄某(四〇)方の門を押破つて闖入し折柄就眠中の主人およびその家族を脅しあげ玩具のピストルをつきつけて現金三百五十余圓の外財物類その他を强奪逃走したが現場に遺して來た數何用の風呂敷から足がつきこの程北靑警察署に檢擧され卅五日咸興地方法院北靑支廳検事局へ送致された(咸興)

平安北道

寧邊農校學年延長 財源は寄附金で纏る

寧邊公立農業學校の學年延長問題は寧邊外五郡の寄附金を以て校舍新築、實習地買收等に要する經費を醵出することが出來る見込みがついたらしく實現のあかつきは寧邊は平北第一の實業校なれば義州邊校の普通農業に對し農業を主とする方針であるほかこれが經費は約七萬圓見當ですでに寧邊の有志二三が自發的に寄附の大部分を引受けることになつてゐる模樣で財源捻出の心配はなく先づ來年度において校舍を新築し然る後學年延長を斷行することになるであらう(新義州)

拓鐵期成會對策協議

拓鐵期成新義州期成同盟會では二十六日午後三時から公會堂內の期成會事務所で實行委員會を開き今後の對策について種々協議する處あり、過般出願した委員の經過報…

平北雜俎

◇義州郡玉尙面於中洞生れ當時奉天省鳳城縣居住張明錫(三四)は正義府第五中隊副長洪元祭とゝもに去月十五日鳳凰城土城子で憲兵軍秀なる移住者鮮人を射殺して捕はれ新義州署の取調を受けてゐたが卅五日檢事局送りとなる

◇黄海道谷山郡生れ住所不定崔河錫(二九)および平北貴山郡北鎭生れ崔承淵(二四)は去る大正十二年以來支那各地を渡り歩き莫迦気たことを言ひ廻つてゐたが去る八月下旬漢口から上海に渡つて捕はれ本月十五日新義州署に送られ種々取調中であつたが廿五日檢事局送となる

◇原籍大分縣下毛郡小移村宮崎慈城居住元總督府巡査御原主眼(三二)は慈城署管内坪上駐在所に勤務中八月五日午前二時頃同郡狗坪面坪上洞李宗六方で喧嘩があつたのを取り鎮めに行き質宗六なるものを棍棒で毆り殺したといふので起訴されたがその公判は廿四日新義州地方法院で開かれた判決言渡は卅日

香酒の香 黒狂子

◇青木平南知事五龍背溫泉の湯氣立つ窓より夫人と共に晩秋の鴨緑江の光景を展望す

◇豆粕の安東令が川豆の買入時上流地方稀有の豐作で値段安し

◇新義州油房業者に補助金申請す

◇赤んぼあやさるゝ聲が聞、おんぶからだつことせがむ樣になればいや氣がさす

◇支那側ではボロいもうけをしてる豆粕屋の支店が新義州に出來たのはつい最近

◇奉仕的經營と思ひきや似てもつかぬ補助金申請のトラック

◇一朝引あげて指目たつぷりの豆粕を朝鮮側にうつて貰つた方がどんなに得策か

◇安東の慈惠醫院患者七十名新義州のチブス漸く下火となる

◇新義州安東地方事務所長、移住朝鮮人の優勝に熱中

◇ミシン、豚毛製品、共に在滿鮮人の恐慌的打擊

◇『全くつまらない、誰も補助するでなしほめてくれるでなしかも各商人から抗議ばかり申込まれて』とは栗野さんの光輝ある不平

◇安東木材商木県の局面打開策に苦心

◇次ぎは柞蠶、豆粕、

平安南道

借地人の言ひ分 値上げ反對について

鎭南浦士地會社と龍井町の借地人との間に地料値上げ問題について紛糾を生じ借地人等は遂に會議所に陳情するに至つたが右につき借地人の一人は語る

今回内地料値上げに就ては地人側に於ても其止むを得ずとして承諾するのであるが將來度々値上げを斷行せらるるにあらずやとの脅威を感ずるので此の不安を除くべく十年据置の條件を提示した會社より拒絶されたので吾々は團結して最後迄對抗する決心をしたのであるが平和の鎭南浦府民として又借地人々士地會社の年株主とに個人關係もあるので將來の不安を除くべく或る現在の保證か言質を得て妥協せんとの考へから公平なる批判の下に最善の方法を講じたく商業會議所陳情したのであるといふのであるが立川常務取締役の談話もある事故近く圓滿解決を見る模樣である(鎭南浦)

合財袋

◇…御大典も目捷に迫り鎭南浦の奉祝準備も着々進行し府では奉祝門の建設にとりかゝり府内各町は餘興や催し物の準備に忙殺され餘興の稽古の三味線太鼓の音で全市は今から奉祝氣分がみなぎつて居る

◇…平壤府壽町では御大典奉祝に就て役員會を開き協議の結果町内目拔きの通り數ヶ所に大奉祝燈を懸し道路の兩側には奉祝ぼんぼり二百本を樹て各戸の軒先は紅燈を揷し列べ全町を花の如く裝飾することゝなつた

◇…平南菊花朝顏同好會主催の御大典奉祝菊花大展覽會は商品陳列所樓上で十一月八、九兩日搬入、十、十一、十二の三日間公開出品鉢數は二百鉢以上の見込み

◇…在鄉軍人會平壤分會では來る卅一日午後七時から分會々館で役員會を開き御大典奉祝に就て協議決定の筈であるが奉祝式擧行、提灯行列參加の外に御大典記念府金、同記念植樹等も行ひ度い意嚮である

◇…平壤青年訓練所では廿七日夜同所で同所職員と受訓生父兄並に店主との懇話會を催した

◇…江西郡普林面貫浦里鎭南浦第二普通學校四年生郭兔洛(十二)は廿四日午後四時十分列車で歸宅の途中列車から落ち瞬殺された友達に突き落されたとの説もあり目下共所で取調中

◇…廿六日付の本紙に川添會頭の就息と題する記事は公會堂の廊下雀の誤聞が生んだ噂だといふから取消す

忠淸南道

◇…大山第二期分市街地税は調定四千八十一圓であるが二十六日現在の收入は八割に對し月末迄には完納すべく大郡財務係では馬力を出して居る

大田から

◇…大田郡第三期前師酒税は一萬二千六百八十八圓であるが二十八日迄には完納の豫定である

◇…大田神社の玉垣を乘り越へて二十六日拂曉忍び込んだ曲者は社務所裏の倉庫に鍵を破つて押入り更に社務所に忍び入らんとしたが藤田神官の爲め發見され勇敢な神官の爲め追捕されて馳せ付けた大田憲兵隊員に引き渡したが此奴なかなかの强情者で十九歳位の若者であるが取調べに對し一言も發しない

◇…大田川季里に設置に決した航空標識は近く工事に着手される筈であるが標字一個に付二十四尺角、高さ六尺で『デン』の三文字が浮き出される

◇…南鮮畜産共進會事務所では殘務整理も二十六日一段落を告げ閉鎖したので今後は忠淸南道内務事務所宛にされたいと

◇…大田郡外南面山所里の栗林中に抱合心中を遂げた男女は島根縣邑足郡木部村藤井要(二五)大阪カメ(二二)と判明した

◇…大田中學校の第七回秋季大運動會は今廿八日同校庭に擧行されるが恰も二年全部中學校の聯合競技は其他で中止されて居たので大々的に催すべく從つて大中健兒の意氣亦物凄いものがある

◇…京城郵便局郵便課主事に榮轉する大田局佐々木直司氏の爲五日大田局友庭球部では二十七日盛大な送別庭球會を催したが氏は今二十八日午後三時四十七分赴任する

婦人方へ…急告

これだけは必ず御覽下さい!!

婦人倶樂部十一月號の特輯名記事!

何れも婦人方にとつての重要問題です!

白井喬二氏夫人(白井鶴子様)

良き結婚への手引十ヶ條

結婚は人生の兩大事! 幸福な結婚を望む未婚の男女方必讀の結婚虎の巻です。これを心得て居ればキット良緣を得られます。

片岡鐵兵氏夫人(片岡光枝様)

夫に對する心からの願ひ

現代の妻は夫に對して何を希ふか?何を望んで居るか?惱み!困り!悲しみ!それ等の赤裸々な告白を各方面代表的の夫人方が發表!

佐々木邦氏夫人(佐々木小雪様)

口に言ひにくい妻への註文

夫は妻にどんな不滿不平を多く感じつゝあるか?口には出しにくい種々の希ひ!妻たる者必ず見逃すことの出來ぬ重大記事です。

(竹内茂代女史)

御主人にかうした素振りはありませんか

素振りで直ぐ判る夫の心、夫の秘密!夫の愛を獨占するにも、家庭和合の上にも、これは極めて必要な事です、どなたも必ず御覽!

(米田和歌女史)

姙娠中の方へ

「かうした事は胎兒に障ります」

知らずにゐて恐しい結果を惹起す姙娠中の不注意いろいろ ドクトル櫻井菊三先生が痒い所へ手の屆く様な懇切なお話

實家でお産するのはよいか惡いか?

果して如何でせうか?竹内女醫、産婆岩崎直子女史、米田和歌女史等各方面の方々の正しい御意見を御聞き下さい。

▼赤ちゃん十二ケ月標準發育早見表

▼子供の時からかうすれば色白くなる

▼百日咳に驚くべき大效ある栗の葉

▼四十年間惱んだ冷え性を根治した女醫の經驗

御大典に因んだ新案洋髮三種

實用新型毛絲編物誌上講習會

本年新流行の新型襟巻!鮮明な寫眞入りで、その編み方を手に取る様詳しく發表されました 何れも一流手藝大家苦心の結晶

この外實用美容衛生記事、小説等數十篇 全國素晴しい大人氣!一刻も早くお求め下さい。

定價八拾錢(送料四錢) 東京本郷・振替東京三九三〇 大日本雄辯會講談社發行

滿天下熱狂!

御大典記念 キング臨時増刊

大評判!! 賣れる賣れる飛ぶやうな賣行!

面白いく 素敵だく 今迄にないとても良い雜誌だと日本中大騒ぎ!!

此の大盛況!!

電報!!電報!!

増刊賣切れ直ぐ送れ!!

全國八千書店々頭 時ならぬ大雜踏!!

賣れるく底が知れない!

一書店で一日に五百部突破!

思ひ切った大部數 雜誌界のレコード破り!!

大奉仕三十錢!

もしまだお求めにならない方は、これ丈は是非! 早くお求め下さい!!

天下の名士推賞!

又と得難き絶好の記念物!

萬人感動の美談繪物語

東京本郷 大日本雄辯會講談社(振替東京三九三〇) 定價三十錢(送料二錢五厘) ◎全國書店にあり

見よ！！嶄新驚異の大記録！！

修養全集
講談全集

〆切本日

◎の

千載一遇の機は去らんとす、今！今！今！

刻々迫る、〆切迫る！躊躇して悔い給ふな

大盛況！天下大驚嘆

早く！一刻も早くお申込下さい

（全十二巻・一冊一圓 一ヶ年完了
申込金一圓 これは最終の月の會費に充てます）

發行所 東京本郷 大日本雄辯會講談社

京畿の二千を筆頭に全鮮に五千のモヒ患者
これによる犯罪は減じたが中毒患者は減らぬ

京畿における阿片委員會はいよいよ廿五日から開會された、同會には總督府より、威鏡の警察部長に至る時定モヒ中毒者に供給するモヒ製造の

官營案 およびモヒ患者の取締に關する諸般案が提出され總督府衛生課長東上してこれが説明の任に當つてゐるが元來この案は昨年度豫算當局の發案でもあり委員會でも當初より賛意を表してゐるのである大藏省でもその發案に反對がない限り當然通過すべきものと思はれる。これが目的は既報の通りで、即ち從來、府內の阿片發者より買ひあげた阿片を、大正製藥に拂ひ下げて約二百貫餘のモヒを製造せしめこれを一般に供給してゐたのであるが、民間に製造せしめる時は種々な不正が行はれる、そこで今回大正製藥の許可年限が滿了となるを期してその

製造を 官營に移し、非常なる弊害を見つゝあつたモヒ中毒患者の増加を防止し、一方ではこれを救濟すると共に、ひいては保健、犯罪の防止、國家的能率の増進をはかり、安價なモヒを與へて密賣密輸を防ぐのにあるが、この事業は國內、國外的に、生産事業としてよりも寧ろ朝鮮における社會政策として劃期的の一大事業である。然らばモヒ中毒患者は朝鮮においてどれほどの暴威を振ふか？總務局の調査によると現在朝鮮には京畿の二千名を筆頭として全南の九百七十二名、慶南の五百八十四名、全北の五百二十名これに次ぎ江原の廿七名を最低として五千三百七十六名からの

患者が あるとされてゐるが、その實數は少くとも二萬以上を算すると稱されてゐるばかりでなく、なほ年々増加の傾向にある。全くこれは一種の亡國病で一度この中毒に罹つた者は精神狀態に漸次通常無感覺症となり、職業に對する責任感、父母妻子に對する愛情は消失し、家財を放擲して家族を飢餓に泣かしてこれを顧ず恥や外聞は勿論ない、たゞ彼等の念頭にあるものは注射時の快感、モヒが消えた時の苦悶の想像が往來するのみである。しかも勤勞を忌避する結果モヒ購入の資金がない場合は手段を選ばずさながらの如く種々の

犯罪を 敢てする。大正十四年全州署で取扱つた盗難事件八百六件中モヒに關する犯罪が百三十二件あつたのから察しても大體の想像は下される現に京城の大塚地方、その他のモヒ患者を犯罪の防止、或は治療の目的で全部收容して以來不潔なる氣分の蔓行を減じたのみか、西大門、鍾路、東大門署の如きはかつ拂ひ、スリ、窃盗が激減したので非常に樂になつたと稱してゐる。しかしこのモヒ中毒は依然として減じない、勤勞をいとひ、家産を蕩盡する結果として彼等は土幕を求める、最近東大門署で調査した同管内の土幕は六百八十七戸あり、大正十二年の五十三戸に比すれば十倍以上の

増加を 示してゐる、これ即ちモヒ中毒患者の増加率と見ても過言でない

治療法は一時的では駄目
嚴罰法の設定が急務　某有力者の話

然らば彼等が中毒となる原因は何か、大體二つに分けて疾病治療の目的で注射したのが

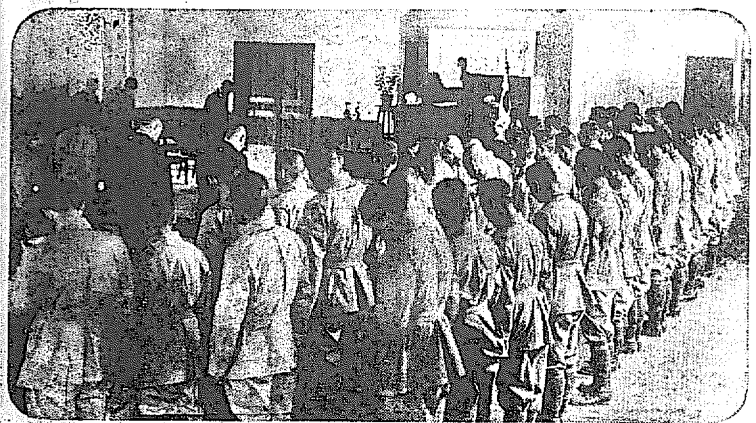
體質 によつて中毒に陷つたのと阿片吸煙が嚴禁されたのでモヒを代用するに至つたのと性慾に關する目的のもとに行ふもの、即ち故意の中毒と二通りあるが、從來これが撲滅策としては各道に收容所を設けて治療したがその大半は約二週間位で退所するしかし退所しても、又々その快感を思ひ出したり、或は生活上の必要に迫られ密賣を目的とする者に誘惑され再び中毒に陷つてしまふので一時的の治療法では何の效果もない又犯罪を犯した患者は留置場において治療してやるが出獄すればこれ又同樣で何にもならぬ、そこで理想案は強制治療と嚴罰法の設定である、今回總督府でのモヒ製造の官營および、これが供給法はまだ其具體的の援要を見ないので

詳知 されぬが、若し若し官營の如く、阿片モヒ類取締令の如く禁令を犯き、警察その他の的施設において關係登錄した患者に對してのみ嚴正なる監督の手をもつて減刑治療を行つたならば殘定年度になつてゐる昭和十四年度までには絶滅疑ひなく、否ひては不正商人の減滅を見、産業、治安、風紀、保健の確保增進は勿論社會上に齎らす利益は莫大なものであらう（某有力者談）

安達咸北知事から謝電

本社飯島支社長は本社において募集した水害義捐金を携へ咸鏡北道に出張中であるが義捐金の交附を受けた安達咸北知事は左の如く本社に謝電を寄せて來た

飯島本社支部長より三千七百六十五圓八十六錢を水害義捐金として重ねて交附をうけ感謝に堪へず、茲に道民を代表し謝意を申上ぐ　安達咸北知事



京西第一青年團生る

御大典を記念して京城西部の青年が組織せる京城西部第一青年團は廿七日午後二時實洞普校で設立總會を開催し堀野府尹その他來賓あり百余名の青年會員して意氣をみせた團長は大櫃健治氏副團長に鰭崎驍馬、須崎清七氏が就任した（寫眞は發團式）

恩賜の木盃に光榮の翁媼
八百六十餘名に　來月十日傳達式

御大典に際し畏き邊りよりは高齡者御優遇のおぼしめしを以て

全國 の八十歳以上の人々に大小木盃一組および御酒肴料を御下賜相成るが、この御下賜物件傳達式は十二月十日京城府廳會議室において擧式する事となり二十七日それ〴〵通知狀を發した、この御下賜は臨朝の慶事により即位禮當日を以て敬老の典を行はせらるにちなみ御下賜なるもので府內での

光榮 に浴するものは八十歳以上八百三十一人、九十歳以上三十三人である、拜受者の心得は左の如くである

一、十二月十日午前九時半迄に相違なく出頭する事
一、拜受者は實印携帶の事
一、拜受者出頭し難き事情ある場合は代理者を出頭せしむる事この場合に於ては委任狀を携行し代理の實印を携行する事
一、拜受者歩行不自由又は聾啞者なるときは適當なる付添人を付する事
一、服裝は不敬に渉らざる程度にて差支なし

少女電車に衝突

府內鳳凰洞一六七林求玉長女順貞（七ツ）は二十六日午後三時頃鍾路三丁目七八番地先の電車軌道を横切らんとした際東大門發京城驛行京電第七十九號電車に衝突全治一週間の傷を負つた

ワン公その後の（17）
藝達者のジャック君
狩獵場では度々の偉功

愛犬家がそのたれ下がつた耳朶をみれば皆一際に末松多美彦氏の愛犬ジャックは猟犬だと折紙をつけよう、その通りのドイツポインター種社のジャックは猟事にたけたすばらしい犬である

朝鮮猟友會の三監督末松氏がジャックを飼ふまでには次ぎの挿きエピソードが綴られてゐる

◇大正十四年の秋その頃の末松氏には勇敢ではあるがポイントの出來ぬメリーといふ犬を持つてゐた、一日氏は仁川の友人と共に長湍附近へ雉を撃んだ

◇盛んに獲物を求めてゐるとある曲がり角の前方に雉が伏ふたジャックがポイントして主人を待つてゐる、雉が合圖をすればジャックは猛然と鳥を襲つた、鳥は驚いて飛び去つた、待ち構へた末松氏は直に發砲したが不幸にも命中しない、そこで氏はその鳥が己が方に近づいたので引金をひいた、ドンと響すると同時にその鳥は落ちた、時氏は「自分にもこれ程ポイントする獵犬を持つてゐたらどんなに愉快が出來るだらうか」と考へたあげく盛にジャックを所望し遂に翌年の三月氏の手に移つた氏は次ぎの獵期をたのしみに非常な注意を拂つてこれを指導した

◇ある知人は「松村の獵犬學校に入學させては」とか「玄人につけてやつては」とかと注意すけれども、氏はそれらの注告をつけて已れ獨自な方法でジャックを一流の名犬に仕たてた

◇またその翌年、氏は雉獵する腕をおさへて獵友會主催の大會に出獵した、場所は長湍であるジャックの導きにより山野を走り廻したが午前中には獲物として僅に雉子二羽をあたのみである、これではと少々悲觀の色をあらはしたその瞬か午後二時か、ジャックは、すばらしい鳥の居住を一敗し喜悅に觸つた」

◇放てば必ずあたり、あたれば直にジャックの口にくはへられるそしてまたゝくまに十羽をしめる事が出來た、そして急いで取中に引戾し、審査した結果、標く一等賞か氏の頭上に、おちた……氏の腕前もさる事ながらこのジャックの働きをと獵中を驚やますこと一通りではない

◇五監督殿から三監督に愛犬ジャックの手柄話の數々は氏を訪ねた人々へのよき語り草である

要視察人は全部檢擧
警視廳の取締り方針

【東京電報】社會主義者、社會過激思想をいだく者の要視察人は警視廳管内でも三百名に達してゐるが御大典終了までこれ等に對する取締は警察當局の頗る苦慮するところですでに警視廳では管下各警察署に通牒し監視尾行等を行ひ遺漏なきを期し鹵簿下京都行幸啓の前日までにこれ等三百名を悉く各署に檢擧し還幸啓後まで拘留することゝなり、すでに越境なもの數十名は拘留處分に附した、しかし未檢擧者中には檢擧をおそれて姿をくらましたものある爲に警視廳は各府縣警察部と連絡し搜査につとめてゐる

作品展　けふから於義洞工補にて

壯烈極まる白兵戰展開
興味深かつた第二日
高浪浦にて　秋田特派員發

旅團對抗演習の第二日（廿六日）は最も興味深いものであつた、即ち東軍（咸鏡旅團）は前日の戰況不利にして金陵里および白鹿洞の陣地固守に困難となりやむなく夜半退却を開始、長湍を

經 て高浪里に至ることになり、歩兵第八十聯隊および歩兵第七十九聯隊第一大隊を主隊とする本軍は國道に沿ふて東北に向つて退却、主力は一三八、八高地、城村洞、高浪洞および龍山里の高地を占領して堅固なる防禦陣地とし更に歩兵第七十九聯隊第二大隊および騎兵一ヶ中隊は左側衛として昆月峰および任村附近に特派され白軍の來襲を阻止することになつた一方西軍は敵の退却を偵知するや明るきも地上低く一面に垂れこめた霧の中を追擊、又追擊することになり歩兵第七十七聯隊一ヶ大隊は長湍、金村、山後洞を經て敵の右翼をつかんとし、本隊は國道を經て森陽洞瓦野洞の陣地を占領、更に敵の左翼たる牛ヶ陣地に對し歩兵第七十八聯隊一ヶ中隊を派して進出を妨げることになつた午前六時となるや猛烈なる遭遇戰が行はれ、森陽洞および長化洞の平野に猛烈なる火戰に開始し、白兵戰が展開され、西軍の猛襲に對する東軍の固守は目覺しいものがあつたが、東軍は左側衛の西軍

兵 は少けれど勇敢なる第七十八聯隊の一ヶ中隊に妨げられ戰時間の敵が退して西軍の大部分は一部かは一部であるかさへ判斷に苦しむ狀態で進出が遲れ、東軍は甚だ苦戰の狀態にあつた、然るに午前九時半頃となるや東軍には歩兵第百聯隊（第三大隊）が廿六日朝龍山着、同地より鐵道輸送により午前十時汶山着下車するはずとの情報あり士氣百倍して攻勢に轉じようとした、また西軍は歩行中隊の偵察により約一ヶ聯隊の敵が十時汶山驛着下車し、臨津江渡河準備中なるを知り後退のやむなきに至り、午前十一時歩兵第七十七聯隊一ヶ大隊を後衛として本隊は國道に沿ふて長湍、城街道を更に左側衛として長湍東方三叉路より桃花洞方面へ七十八聯隊第二大隊一ヶ中隊（缺）および騎兵隊を派し長坡洞を經て板門店に迂回せしめ敵の攻擊を困難ならしむるに

努 めた、この日午後となるや俄に氣溫昇騰し吳兒は堪へ難いものがあつたがその間主力は店村、山黄屯里附近において數度か敵の追擊攻防の戰ひを交し、光、洞附近において七十八聯隊は不利に陷つたが、友軍の高浪山里および城村の高地を巧に利用し敵の進出を制することによつて容易に敗陷を免れ得た、かくて西軍は徐々に板城方面へ追ひつめられたが陣處の東端岩里附外東大門の陣地によつて敵の來襲を待つことになつた、時に午後六時、日はまさに西山に沒せんとし戰態の氣に滿たされてゐる

森家の紛擾に奇怪な横槍
辰男は我が子だと親子確認の訴へ

昨年四月二十九日兵庫縣武庫郡大社村森具字北熊毛八四七森辰男が京城府蓬萊町三丁目森ふみに對し自分はふみの亡夫森彌次の

庶子 であると稱母子關係存在確認訴訟を提起し五十萬圓をめぐる森家の騷動を世間にさらけ出して一年にわたる千數回の口頭辯論の結果本年五月三日原告辰男の敗訴となつたが一方森ふみは誣告罪で不當な訴へて誣訴し目下京城覆審法院で裁判進行中のところ更に二十七日京城府並木町百五十四番地李熊夾郎は府內野町辯護士を代理人として京城地方法院に男森ふみの

一兩名を 相手取つて辰男は巳森彌次の子でなく、自分の子だと親子關係存在確認、家督相續無効請求訴訟を京城地方法院に提起し、森家のお家騷動にこゝにおいて三巴を擲いて激化をの末に森彌次の御士藏とし月滿ち極むるに至つた、原告が訴へを起こすに至つた理由は遠く明治三十七年五月府内長谷川町花月料理店における酒宴にはじまり登樓した原告は常時府月遊廓で名をうたはれての藝妓に停つた十七になる鶴本ヤエ（辰男の生母）に心を動かし、內地に殘しおいた妻子を裏切つて

自分は 獨身だといつはり六月再び登樓した夜はすでに鶴本ヤエと醉後の一生を誓つた。それからといふもの藝妓は足しげく鶴本の下にかよひ同店裏の室に暫ごしの金を持たざる男として金ばなれのよい樂みを味はつてゐたが遂に八月下旬ヤエは懷妊に對し『あなた妊娠したらしいのよ』と打あけるに至つた。けれど藝妓はこれを信せず今更內地に殘しておいた妻子に面目なしとさとり露見を恐れた

果して ヤエは妊娠分娩の末九月下旬遂に決心し花月に最後の登樓をなしヤエに三十圓を與へて濶の中に別れ自分は滿洲に旅立つた。その後ヤエは牛鼠孝後したのであらうが藝妓のうちに二十數ヶ年をたゞ一度の音沙もなくヤエと別れてゐたがたま〳〵十月京城に舞戻り京城神社大祭の夜途上ではからずも鶴友三木なるものに出會ひ一夜同人と盃をあたゝめてゐるうち話は森家お家騒動におよびその詳細を知るに至り驚いたこゝにおいて二十年前の三十七年四月十九日分娩した男子が森辰男であることが判明するに至つたものである。こゝにおいて森家騷動は苦しくて森家騷動を見るに至つたといふのである

闇中の 恥を白日の下に忍びず忍び得ざるさらし籠能のごとき請求をなすに至つたといふのである

新講座は法醫學
城大明年度の事業

京城帝國大學は明春三月法文學部第一回卒業生を出し醫學部は明後年三月第一回卒業者を出すはずであるが、本年新學期において法文學部は十一講座、醫學部は十講座を増加して内容の充實を期したが明春は更に醫學部に法醫學講座、一講座の増加をなす事になつた。これで同大學の陣容はこと〴〵くとゝのふわけで、同大學明年度豫算の新規要求の主なるものはこれだけで他は殆ど既定計畫の繼續事業費にすぎない。從つて同大學の新しい計畫活動は明後年からである

二人の窃盜犯

京畿道抱川郡生れ當時住所不定無職前科二犯金炳龍（二三）および京城府苑南洞生れ前科四犯李成茂事李東昌（二〇）の兩名は共謀の上本町、龍山兩署管内地人住宅専門の窃盜を働いてゐることを鍾路署で探知し二十六日午後七時光化門通りで逮捕目下取調べ中であるが兩名は去る九月一日一ヶ年半の刑期を終へて西大門刑務所を出獄し、李は三年の刑期をおへて九月中旬西大門刑務所を出たばかりの者であるが兩名は偶然京城において邂逅し共謀の上惡事を働いてゐたものですでに十數件五、六百圓におよび窃盜を自白してゐる

ツ號歸還飛行
二十八日出發

【レーキハースト二十六日發電】大西洋橫斷長距離飛行に成功したドイツ飛行船ツエッペリン號は二十八日午後五時當地發再び大西洋横斷歸還飛行の途につく旨發表された

アナウンス

年頃の娘を事務員などに出してゐると▲親は隨分心配してゐるものだョと本府圖書課の西村通譯官が記者に抗議して曰く▲アナウンス欄に僕の所でタイピストに風俗壞亂の畫を打たせるようふに書いてあつたが▲決して、そなことはないョ▲結婚披露の盛想とか生娘の惱の感動などと書いて晃ては第一親が心配するからネ、だと▲同じ衛生課は衛生課の西龜技師に花柳病豫防の方針を聞くと▲桑原〳〵と手を振つて▲これだけは勘忍してくれ、先日そのことを君の新聞に書かれた所が▲さる宴會で僕と京畿道の田中警察部長が醫者連の總攻擊を受けて閉口した▲全く花柳病豫防の問題だけは御免だ▲どうも頭の白いのに攻められてはたまらんからネ

御大典奉祝
國旗竿各種放賣
釣竿、松葉カキ、養蠶用竹、棚竹、青竹、猛宗竹其他各種
製竹工場 釜山府榮町二丁目
發賣元 井美竹材商店 電話一三四二番

即刻貴家の財産に
驚嘆の的となつた—
特許 昭代籾摺機
ひとり有する革命的の新裝置と共に一切の特長と効能とを遺憾なく具備して完全な撰別をする理想の籾摺機（カタログ御報進呈）
代理店募集 確實有利な此代理店に直ちに應募を!!
總販賣店 杉山商店機械部
杉山商店釜山支店 釜山府榮町二丁目 電話二四八四番

藤森良藏・塚本哲三・平川仲五郎・平川忠太
▼第八回冬期講習會開講▲
十二月二十五日より開講
左の科目に就いて來る
■本科
三訂新版 代數學び方考へ方解き方
三訂新版 幾何學び方考へ方解き方
三訂新版 國文學び方考へ方解き方
新版 漢文學び方考へ方解き方
改訂新版 作文學び方考へ方作り方
■初歩科
幾何代數 初歩學び方考へ方解き方
國語漢文 初歩學び方考へ方解き方
東京市神田區 日土講習會

奉祝には日本酒で祝盃を
千載一遇の御大典には清酒白鶴により祝盃を擧ぐるこそ眞に奉祝の意義ありと言ふべし何を措いても今直ちに御用命あらん事を乞ふ
釀造發賣元 嘉納合名會社 兵庫縣武庫郡御影町
萬歳
白鶴

リンゴ カステラ
地圖と軍需品 龍山練兵町 電話五二〇 小林又七朝鮮出張店

京日案內
看護婦 見習一名採用す二十歳前後にて履歷書送れ 山口醫院
犬譲 獨逸ポインター種 格安譲る
空間 南山町三ノ一二

小説 明石將軍 (178)

白石實三作　多田殺三畫

武士の典型

明石が機密費として受取つた金はいくらか？その額を正確にいふのを欲しないが、とにかくそれは何十萬圓といふ少額の金であつた。假に四十萬圓としてその三分の一とすれば、驚くべきかな僅々二十萬圓にも足らない金で、さしも露大帝國の大仕事を、明石はやつてのけたものであつた。

その上に、

『機密の三分の二、明細書と共にたしかに歐軍へお返しいたします』

と、現金に明細書を添へて差出した時は、さすがの兒玉大將、あきれ返つて、明石の顔をみつめて立つた。

『おお明石！君はなんといふ正直な、潔白な……私は、君において、こそ、眞の日本武士の典型を見たぞ』

兒玉大將の叫び聲は、とぎれ

た。それからつか〳〵と寄りそつて、明石の肩を抱いて、ぽろ〳〵と涙を落しながら、

『おお明石！私たちは恥じる……本來なら、私たちの貰ふ勲章は、君のこのぼろ服にこそふさはしいのだ。このぼろ〳〵の汗と埃りによごれた古服こそ、最高名譽の勲章でかざられるべきだ―さうぢや私は寺内閣下にも、君のことはよう傳へにやならん！』

一代の英傑二人、ともに日露戰爭をしようて立つた兒玉大將と明石の一人は、人のない參謀本部の一室で、相抱いて、聲に男泣きに泣いたのであつた。

觀 旭屋旅館 仁川 電話一五一二 切 町 峰

そこへノツクの音がした。

『誰ぢや？』

兒玉大將は、涙をふいた。

『島川大佐であります』

『さうか、はいれ！明石が歸つて

來た』

『はい、その明石に會ひに來たのです』

ドアはあいた。仁王のやうにふとつて逞しい大入道の島川文八郎。

『よく歸つて來た！よく無事な顔をみせてくれた！』

『うむ、島川か、君も無事でめでたい』

『明石、おれはどれほど貴樣の身を案じてゐたか、でもよくまあ無事で』

英雄は涙にもろい。これも一代の豪傑島川文八郎は、明石の手をとつて、ぽろ〳〵涙を流すのであつた。

明石がひよつこり歸つて來たといふ噂は、早くも參謀本部內にひろまつた。

『やあ！』

『お歸！』田中か、寧島閣下ですか

陸校通は、どや〳〵とへやへはいつて來た。そして、物珍しくもなつかしい明石を圍んで、今にも胴あげしないばかり騒ぐのであつた。

ふと、島川が、

『それはさうと、君の細君は病氣ぢやときいたが、俺は今日でも見舞に行かうと思つたところぢやが……』

『……』明石は、だまつてうなだれた。ほろりと涙の一しづくが、明石の胄ざめたひげ面を傳はつた。

兒玉大將は、しんみりと、

『さうぢや、さうぢや、明石、君も在歐七年、考へると長い流浪の旅だつた、さぞ〳〵疲れたらう、細君も待つてゐよう、まあ用務はりつぱにすんだ、ともかく今日は早く歸つて、子供たちに顔をみせてやるがよい……』

だが、さういはれる家庭は？妻は？明石は、たちまち張りつめた氣もゆるみ、眼先も眞つくらになつて、ぐら〳〵暗むやうにおぼえた。

『どうぢや？どんなぢや？』

島川が、せき込んできく。

『うん、實はね……』明石の眼は、ひきつれた『實はね、妻はたうとう死んだのだ……』

『えつ？』

一同はびつくりして、

『今朝か方だ』

『え、今朝？』一同は息をのんだ。

『さうぢや、俺が旅順へ入港すると同時に、電報がとゞいたのぢや……その電報はこゝに持つとる。このポケツトに……』

室中は、しいんとした。水を打つたやうな中に島川のおい〳〵泣く聲が起こる。

『ぢやあ、すぐ歸れ！閣下のお許しも出たぞ！』

『うん、さうしよう』明石は立ちあがつた『だが、俺はなんだかあんまり恐ろしいやうで、家へ歸るに氣おくれがする』

流感・カゼ・ネツに良く賞讚を博せる 複方 ピラミドン 京城本町三丁目 Ⓗ林藥房 電話三二二

白生地と縞みのや

京染なれば京屋へ

新らしい出版物

◇高山幽谷を尋ねて（武市雄圖著）著者は『日本歌文化史』と呼ぶ本書は太古からの飲樂關係文獻傳說乃至作品に依つて文化發展の跡を闡ねたもの至に珍らしい研究であり行文も亦美しく、趣味の讀物としても得難き勞作である（東京市日本橋區數寄屋町六合館一圓八十錢）

◇二大漢籍國字解（第一卷）本卷には上古の神話時代から漢の武帝に至るまでの歷史の事蹟を記述した『史記本紀』を收め桂湖村氏之れを詳解してある（東京市牛込區早稻田大學出版部豫約價一圓五十錢）

◇世界經濟年報（第二輯）ヴアルガがインプレコールに發表する世界の經濟及び經濟政策の分析批判であつて本書は一九二七年の下半部（價表二回分）を大塚金之助氏外數氏から成る經濟批判會同人の翻譯したもので此の種の出版での權威あるものなることは云ひ添へる迄もない（東京市牛込區神樂町二の一叢文閣一圓）

▽現代文藝（十月）東京市小石川區白山前町二四新人社三十一錢

▽ドノゴトンカ（十月）東京市外大久保百人町二〇四ドノゴトンカ發行所二十錢▲生光（九月）東京市牛込區市谷本村町一七生光發行所二十五錢

▽川柳人（十月）井上劍花坊氏主宰（東京市外杉並町馬橋原五四七川柳寺川柳會二十五錢）

▽地上樂園（月）白鳥省吾氏編輯詩誌（東京市外高田町雑司ケ谷鶴原六一大地舍二十五錢）▽朝鮮藥報（一二三號）釜山大廳町二ノ一二共榮社十五錢

けふの新刊（廿五日）

（警務局圖書課調べ）

邦文の部▲豐山（第九五號）京畿道醫藥部▲仁川同盟（第二二號）仁川民生同盟▲さすかた（第一九號）共社▲仁取商報（第一七三號）仁友會▲株式商報（第一二五四號）京取市場仲買人組合▲朝鮮鐵道報（第一二二四號）西築興信京城支所▲釜山內報（第一〇三號）大日本興信釜山支所▲群山商報（第二九〇號）共發行會▲南鮮化粧品小間物商報（第六〇號）共社▲工事評論 其社▲平壤府便覽 下元基範

（廿六日）▲漁友（第五號）朝鮮水産會▲科學世界（第六號）科學時報社▲朝鮮週報（第三一號）共社▲平北老朽鐘 國武永▲海州吳氏世譜 吳李煥

諺文の部▲朝鮮新生（四四號）京城醫生會▲雄基の青年（第四號）雄基青年會▲勸儉の奬勵（第三號）其社▲家業內（第四號）共社▲仁取商報（第一七三號）仁友會▲株式商報（第二五五號）京取市場▲群山商報（第二九一號）共社▲商業之經營（第九號）經營研究協會▲京城日報（第二八六號）共社▲商報（第三四號）大田今西商店▲子だから十誠（一）佐田至弘

諺文の部▲會報（一三一號）聖公會

讀者らん

▲少し精神に異狀のある三十六歲の男が家出して十日餘りになります心當たりの御方は何卒御知らせ下さい（三村）▲（十九日當選局御伺ひ生へ）郵便局所を經て政府へ保管を託しある貯興貯蓄債券勸業債券および國債證券等は償還抽籤の都度東京貯金局で當籤の有無を調査し當籤のものあるときは證券償還通知書といふものをその預け人へ郵送してその償還金を手近の郵便局所で所持の貯金通帳へ記入を受けるやう通知致します（愛祭生）▲府內日出國校附近殊に大和町大通りは電燈少く爲に暗黑世界の感あり強盜官匪あり自動車の交通多く危險あり至急設備せられんことを望む（大和町人）▲讀者の方で井手詞六著『十字路の乙女』を御ゆずり下さる方はございませんでせうかございましたら御住所を（ふみ逃手）▲十月廿一日午前十時頃平田百貨店の包紙につゝんだゴム長靴お忘れの方住所を御知らせ下さい（龍本一〇八六番）▲拙宅へ二三日前よりコリー種の犬迷つて來て大切に保留致しております（龍山八〇七番）▲私は或る古い書物を持つてをります熱心者は山陽外史國史略としるして有ますこの道に通じた御方でどなたか鑑定して下さる方は御座いませんでせうか（一愛讀家）▲十月二十日御誕ひ生樣當方子なき夫婦者ですが可愛がつて育てたいと思ひますから御目にかゝり御相談致したし（大和生）▲三十七歲になる未亡人ですが御世話下さる方は御座居ませんか、乳がたつぷりありますから乳母でもよろしいです（未亡人）▲血統正しき生後四五十日の女兒可愛がるお方に貰つて頂きたし（社內、守山）▲當方夫婦子供一人の三人暮しの勤め人です家事を手傳つて下さる內地人少女はありませんでせうか（龍山二四〇）

演藝案內

喜樂館

二十二日より御大典記念興行

風雲急なり!!明治維新の大偉業は京洛を中心として其處に幾多挿話を織りなす偉人傑漢が火華を散らして國を擧げて活躍せる時代史詩

聖御大典の奉祝と大發展の秋に際し高き全忠誠の偉蹟を表すべく此の大建國史的一篇を捧ぐ!!

維新の京洛　全二十卷

日活太秦撮影所作品　時代劇部總動員　監督 池田富保

山本嘉一、大河內傳次郎、川上彌生、河部五郎、松本泰輔、淺岡信夫、鳥羽陽之助、梅村蓉子、中野英治、島田嘉七、德川良子、新妻四郎、岡田時彥、尾上桃華、高木永二、淺香新八郎、澤田清、松本田三郎、寺島貢、久米譲、酒井米子、中村英雄、山田紀代子、他數千名オールスターキヤスト

浪花館

十月二十四日より

來る十二 ほゝ〳〵會

高級實演、萬歲、手踊、女道樂、安來節、漫才、浪花節、小唄、曲藝、奇術、其他二十五餘名の大一座

大正館

二十四日封切 超特別大興行

錦秋に堂々聳えて光輝あり、歡喜を迎へて一大映畫を封切

エデユケーシヨン映畫　ニコ〳〵鼻の下〳〵　全卷

パラマウント映畫　グレゴリイ・ラ・カヴア氏監督　チヨビ髭 成功美談　六卷

W・C・フイルヅ氏主演　アリス・ジヨイス嬢助演

お子酒の空瓶に…

松竹蒲田超特作　牛原虚彥監督　入江たか子主演　喜劇 ユ〳〵ア 七卷

新井淳　白河会々子　岡村文子　千曲里子　吉川英蘭

阪東妻三郎主演　銀蛇　大雄篇

作安田憲邦監督作品　時代映畫中の雄篇

阪東妻三郎、森静子、泉春子、志賀靖郎、中村政雄、阪東要二郎、中村琴之助 オールスターキヤスト

中央館

マキノ社　二十五日より封切公開

夏の夜の唄　全七卷

京龍館

日活現代劇部名作　脱線　全七卷

東亞倶樂部

東亞キネマ直營

天下無双の劍豪　八卷

紐育狂想曲

つるぎ　全八卷

一體何があるのか？キング臨時増刊

少年も少女も熱狂大喜び！

紳士も淑女も愛讀、熱讀！

處女も青年も感激、發奮！

主婦も主人も學生も老人も

一家全体

日本全体

皆買つた！皆驚いた！

安い！良い！非常に爲になる！

面白い！面白い！面白い！

全く面白い!!

さすがの大部數賣切れんとす！

火急！一人一册！

わづかに三十錢の御奮發

決斷！決斷！大切な機會をとり逃したまふな!!

懸賞 カガシクリーム

新時代の美粧料 クリーム 白色の新しいクリーム

御大典記念として御愛用の皆樣へ謝恩の新懸賞

どなたにも出來る 懸賞問題

左に掲げましたマークは國産優良化粧品としてお化粧下、アレ日ヤケ止め及男子のヒゲ剃り後に最も良いクリームの商標であります「何んといふクリームの商標でせうか」其の化粧品の名稱をお答へ下さい。

壹等	金拾圓也（勸業債券）	貳拾名
貳等	金五圓也（復興貯蓄債券）	五拾名
參等	カガシ化粧品詰合 壹個宛	壹百名
四等	カガシ石鹸 壹個宛	貳百名
五等	カガシ固煉白粉 壹個宛	五百名
六等	カガシ香水 壹個宛	壹千名

應募規定

用紙　カガシクリームの外箱を裏返し裏面へ明瞭に御記入下さい。（箱の用紙でも差支へありません）

解答　「〇〇〇クリームの商標」とお書入れ下さい。

販賣店　カガシクリームをお買求めの販賣店名、住所及御買求めの値段を書いて下さい。

姓名　近くのカガシ共盛販賣店へお届け下さるか又は開封として（貳錢切手貼用）神戸市三宮町三丁目丸壽化粧品部懸賞係宛御送り下さい。

新聞名　この廣告を御覽になつた新聞名。

住所　應募者の住所姓名を御明記下さい。

締切　昭和三年十二月末日

發表　昭和四年二月

賞品　正解者中より抽籤にて進呈

販賣店 御優待　本懸賞の答案用紙二十枚宛を一纏にして本舖宛お送り下さい。賞品の內容規定等は各地の化粧品商報に發表してあります。

産科婦人科 二宮病院　醫學士 二宮亮吉　京城府西大門町（電話光化門二三〇）

優等清酒

馬山・釜山　原田吟釀

京城大和町 若鶴支店 銀治酒店 本局二〇二一番

京城黄金町 大脇酒店 本局二二九九番

トリスソース

濃くて　うまくて　尚かも壜の口からチユツチユツと　程よう出される　新發賣のソースです

代理店　株式會社 祭原商店

嶋谷汽船仁川出帆

○香港行 仁川、群山、木浦、釜山、浦項、敦賀、伏木、新潟、舞鶴、函館、小樽、…
○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀客船ニシテ無線電信裝置アリ

大連天津直行（大連汽船天津航路）

仁川發

△大成丸 十一月廿四日
△大成丸 十一月八日
△長成丸 十一月

裏日本北海道（群山・木浦・釜山經由）

樺太行

鎭南浦發（代理店三和町 日鮮海運出張所）

△長成丸 十一月十三日午後
△大成丸 十一月廿八日午後
△平壤丸 十一月

仁川發（代理店本町四丁目 日鮮海運株式會社）

△群山丸 十一月三十日午後
△大成丸 十一月十五日午後
△長成丸 十一月

○各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無電裝置アリ

嶋谷汽船株式會社出張所 電話五八五番

仁川代理店本町四ノ二 日鮮海運株式會社 電話一〇八番

京城代理店 國際運輸株式會社支店

鎭南浦代理店 日鮮海運出張所

仁川出帆

山下汽船・川崎汽船

△安神行 如意丸 十一月
△尾ノ道・神戸・大阪 月
△東京行 丸 月
△名古屋・清水・東京 月
△第一大豐丸 月
△玉榮丸 月

山下汽船株式會社・川崎汽船株式會社

協同海運株式會社　電話長八二七番 八〇六

大阪商船株式會社

●神戸大阪行（群山木浦經由）
△益臨丸 十一月八日
△盛州丸 十一月廿八日
△日東丸 十一月一日
△ひよどり丸 十一月三十日
△南城丸 十一月二日
△名古屋、清水、東京行
△金山丸 十一月六日
△大連行 十一月四日
●長崎、鹿兒島、三角行
　開東丸 十一月三日
●大連行 十月廿八日午前十時
元山出帆
　信濃丸 十一月四日
　敦賀、高雄、門司、宇品、神戸、大阪行
　河南丸 十月廿八日

內地各港出帆主要航路

利加行毎月一回●橫濱●門司●大連各航路●南米行毎月一回●北米行毎月二回●南洋行毎月一回

大阪商船株式會社仁川支店 電話二一〇、二二一番

京城代理店國際運送株式會社支店 電話一一〇七、一五九七番

仁川出張所 京城代理店 電話七一一番、一四三番

仁川出帆

尼ヶ崎汽船

●群山、木浦、阪神 十月三十日
●伏見丸、群山、木浦、阪神
●群山 木浦 阪神 月
●赤城丸 十一月一日

尼崎汽船部 岡崎汽船會社代理店

高杉回漕部

仁川海岸町（電話五九番）

森信汽船仁川出帆

▲五龍島行
▲延安行
▲西海岸行
▲瑞里行
▲南山行
▲牙山行
各沿岸行帆船の貨物を取扱ふ

仁川府本町（電話一六三番）

森信汽船株式會社

仁川支店 電話一六三番

朝鮮郵船株式會社 博多航路

●釜山丸 十一月六日
●海州丸 十一月二日
●濟州丸

○仁川出帆（代理店內國通運支店）
東京行 天安丸 十二月三〇日
大阪行 常昭丸 十一月二日
鹿兒島行 長崎、三角 鐵南丸 十一月一五日
木浦行 昌原丸 十一月一日
濟州行 廣島丸 十一月二日
大連 平安丸 十一月一二日
鎭南浦大連 鐵南丸 十一月九日

○木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行 天安丸 十一月一日
大阪行 常昭丸 十一月四日
濟州島行 濟州丸 十一月一日
多島海行 統營丸 十一月二九日
仁川行 昌原丸 十一月六日
釜山上海行 平安丸 十二月八日

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
東京西鮮 天安丸 十一月三日
東京北鮮 長白山丸 十一月一三日
大阪西鮮 常昭丸 十一月六日
大阪北鮮 春川丸 十一月一日
長崎三角 鐵南丸 十一月一八日
大阪（釜山）行 成鏡丸 十月二九日
北鮮行 全羅丸 十一月二九日
元山行 釜山丸 十一月三日
上海行 平安丸 十一月三〇日
鬱陵島行 隱岐丸 十一月三〇日
江原道行 新城丸 十一月一日
濟州島行 咸鏡丸 十一月一日
宇品大阪行 立神丸 十一月二九日
濟南直行 立神丸 十一月七日

○元山出帆（代理國際運通支店）
東京行 長白山丸 十一月一日
大阪行 清津丸 十一月三日
大阪行 春川丸 十一月二九日
沿岸經由 春川丸
江原道行 忠清丸 十月二九日
舞鶴敦賀 第五室蘭丸 十一月三日
城津行 桑江丸 十一月一日
北鮮行 釜山丸 十一月五日
宇品大阪行 立神丸 十一月一六日
清津直行 立神丸 十一月九日

▲右之外各地共臨時臨時船ヲ配船致シ船腹ノ潤澤ヲ取計ヒ居候

朝鮮汽船出帆廣告

●釜山出帆（取扱店釜山回漕店）
麗水行（急行） 毎日前十一時
麗水行 各港寄港 毎日後一時
馬山行 各港寄港 毎日前九時
統營行 各港寄港 隔日後一時
浦項行（急行） 毎日後九時
方浦行 各港寄港 毎日前十時
●木浦出帆（取扱店吉田回漕店）
釜山行 各港寄港 阪神 隔日

●日本海航路出帆
歐洲行 北野丸 門司 神戸 十一月五日 十一月八日
豪州行 天洋丸 神戸 横濱 十一月一〇日 十一月七日
濠洲行 三島丸 長崎 神戸 横濱 十一月一九日 十一月四日 十一月六日

朝鮮郵船株式會社　京城南大門通
電話本局四〇一九、四〇九五番

釜山支店 電話四九七番、四八六番
元山支店 電話長三三二一番、一四一番
仁川出張所 電話長三三五一番
京城代理店 電話本局一七九三、二一〇番

仁川汽船 各沿岸出帆

●海州行　江華、甲串、富平、龍山　隔日出帆
●延安行　草芝、甲串、龍山、尾浦、姑芝、仁川　隔日出帆
●仙等行　每月九回以上出帆
●喬桐行　…
●唐津行　隔日出帆
●海州行　…
●石浦行　…
●馬山行　…

各沿岸貨物取扱代理店……

仁川汽船株式會社

仁川府港町事務所（電話一〇五八番）